



TITLE:

センター研究年報 2016

AUTHOR(S):

CITATION:

センター研究年報 2016. センター研究年報 2016, 2016: 1-59

ISSUE DATE:

2016-12-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/217710>

RIGHT:

センター研究年報2016

[illegible]

京都大学人文科学研究所附属
東アジア人文情報学研究センター

特集 韓国の人名用漢字と漢字コード (安岡孝一・安岡素子編)

- 韓国の人名用漢字
- 韓国の漢字コード
- 韓国の人名用漢字と漢字コードの乖離
- 韓国憲法裁判所2016年7月28日決定

目 次

韓国の人名用漢字	1
韓国の漢字コード	6
韓国の人名用漢字と漢字コードの乖離	19
付録 韓国憲法裁判所2016年7月28日決定	47

韓国の人名用漢字

韓国の人名用漢字⁽¹⁾は、家族関係の登録等に関する規則⁽²⁾第37条に基づき、漢文教育用基礎漢字1800字に加え、人名用追加漢字表6044字および人名用漢字許容字体表298字を収録している。ただし、しめすへんの新旧(「ネ」と「示」)、および、草かんむりの新旧(「艹」と「卄」)は同一視されており、たとえば、人名用漢字の「祁」に対し、「祁」も子の名づけに許容されている。

韓国の人名用漢字は、ハングルとの対応が決められている。各々の漢字に対応するハングルは原則1音だけだが、例外として複数の音を持つ漢字⁽³⁾もある。また、初声が「ㄴ」「ㄷ」の場合は、それぞれ「ㅇ」「ㄹ」に変えることも可能である。

韓国の人名用漢字の変遷を、ざっと見ていくことにしよう。

- 1991年4月1日

戸籍法施行規則の改正⁽⁴⁾により、子の名づけに対する漢字制限が開始⁽⁵⁾された。使用できる漢字は、漢文教育用基礎漢字(1972年8月16日版)⁽⁶⁾1800字に加え、人名用追加漢字表1054字と人名用漢字許容字体表61字⁽⁷⁾だった。また、人名用漢字の制限に関する戸籍事務処理指針⁽⁸⁾も施行され、制限外の漢字を用いた出生申告書が提出された場合は、当該漢字を含め全ての漢字をハングルに直して戸籍に登載すること、提出を受けた自治体の長は当該漢字の字体と発音を監督裁判所に報告すること、などが定められた。

- 1994年9月1日

戸籍法施行規則の改正⁽⁹⁾により、人名用追加漢字表が1164字になった。また、戸籍の氏名の漢字に、ハングルの併記が義務づけられた。

- 1998年1月1日

戸籍法施行規則の改正⁽¹⁰⁾により、人名用追加漢字表に75字が、人名用漢字許容字

⁽¹⁾http://help.scourt.go.kr/nm/img/hanja/hanja_2015.pdf

⁽²⁾가족관계의 등록 등에 관한 규칙 (2015年10月7日大法院規則第2620号)

<http://www.law.go.kr/LSW/lsEfInfoP.do?lsiSeq=175467>

⁽³⁾たとえば、「金」という漢字に対応するハングルは、漢文教育用基礎漢字では「금」だが、人名用追加漢字表では「김」も示されている。したがって、子の名づけに「金」を用いる際は、対応するハングルは「금」「김」のいずれも使用可能である。

⁽⁴⁾1991年3月29日大法院規則第1159号(『관보』第11781号 pp.41-44)

⁽⁵⁾1990年12月31日大法院規則第1137号(『관보』第11712号 pp.108-164)に基づき、子の名づけに対する漢字制限は1991年1月1日の開始を予定していたが、実際には3ヶ月延期された(曹喜澈『韓国の人名用漢字—日本の人名用漢字との比較対照を中心として』(1992年8月、富士ゼロックス小林節太郎記念基金) pp.5-14 参照)。

⁽⁶⁾『편수 자료』II-3 (1987年11月17日) pp.12-24 参照

⁽⁷⁾「庄」(장)が、人名用追加漢字表と人名用漢字許容字体表の両方に、重複して収録されている。

⁽⁸⁾인명용 한자의 제한과 관련된 호적사무 처리지침 (1991年3月21日戸籍例規則第448号)

⁽⁹⁾1994年7月11日大法院規則第1312号(『관보』第12761号 pp.72-73、ただし1994年8月4日『관보』第12782号 p.127に訂正あり)

⁽¹⁰⁾1997年12月2日大法院規則第1484号(『관보』第13773号 pp.128-132)

体表に 24 字が、それぞれ追加された。この結果、人名用追加漢字表は 1239 字に、人名用漢字許容字体表は 85 字になった。

● 2000 年 12 月 30 日

漢文教育用基礎漢字 1800 字が改訂⁽¹¹⁾され、44 字の追加 (図 1 左) と 44 字の削除 (図 1 右) がおこなわれた⁽¹²⁾。

● 2001 年 1 月 4 日

戸籍法施行規則の改正⁽¹³⁾により、人名用追加漢字表が 2994 字⁽¹⁴⁾になった。ただし、この改正は、5 日前におこなわれた漢文教育用基礎漢字の改訂を全く考慮しておらず、漢文教育用基礎漢字と人名用追加漢字表の間に 49 字が重複⁽¹⁵⁾する一方、漢文教育用基礎漢字から削除された 44 字は、人名用追加漢字表には追加されないままだった。

● 2003 年 10 月 20 日

戸籍法施行規則の改正⁽¹⁶⁾により、人名用追加漢字表が 2990 字になった。具体的には、漢文教育用基礎漢字の 2000 年改訂に合わせて、44 字の追加、48 字の削除⁽¹⁷⁾、2 字の字形変更⁽¹⁸⁾がおこなわれた。また、戸籍法施行規則第 37 条に、以下の規定が追加された。「漢文教育用基礎漢字が変更された場合、以前の基礎漢字から削除された漢字は、別表 1(人名用追加漢字表)に追加されたとみなし、新たに基礎漢字に追加された漢字のうち別表 1 と重複する漢字は、別表 1 から削除されたとみなす。」

● 2005 年 1 月 1 日

戸籍法施行規則の改正⁽¹⁹⁾により、人名用追加漢字表に 159 字が追加された。この結果、人名用追加漢字表は 3149 字⁽²⁰⁾になった。

● 2007 年 2 月 15 日

戸籍法施行規則の改正⁽²¹⁾により、人名用追加漢字表に 113 字⁽²²⁾が、人名用漢字

(11) 『교과서 편수 자료』 II-1 (2002 年 11 月 20 日) pp.56-69 参照

(12) これらに加え、実際には一部の字体が変更された上、「遍」が邐から邐へ移動している。

(13) 2001 年 1 月 4 日大法院規則第 1680 号 (『관보』第 14695 号 pp.99-114、ただし 2001 年 3 月 12 日『관보』第 14748 号 p.240 に訂正あり)

(14) 「樂」(요) が 2 字、「度」(탁) が 2 字、いずれも重複して収録されている。

(15) 漢文教育用基礎漢字追加分 44 字に加えて、「疏」(소) 「鎖」(쇄) 「卽」(즉) 「塔」(탑) 「毀」(훼) の 5 字が重複している。

(16) 2003 年 9 月 17 日大法院規則第 1848 号 (『관보』第 15497 号 pp.21-89)

(17) 漢文教育用基礎漢字追加分 44 字と「塔」(탑) 「庄」(장) の削除、および「樂」(요) 「度」(탁) の重複解消が、「48 字の削除」の内訳である。

(18) 卽←卽、鎖←鎖。いずれも、漢文教育用基礎漢字と別字形になるよう変更されている。

(19) 2004 年 10 月 18 日大法院規則第 1911 号 (『관보』第 15822 号 pp.79-87)

(20) ただし、『관보』第 15822 号 pp.80-85 の別表 1 では、「熙」(희) が 2 字重複しており、結果として 3150 字が掲載されている。

(21) 2007 年 2 月 15 日大法院規則第 2069 号 (『관보』第 16444 号 pp.324-331)

(22) 追加 113 字のうち、「光」(광) と「模」(모) は、漢文教育用基礎漢字と重複している。誤植が疑われるが、訂正は出ていない。



許容字体表に 27 字が、それぞれ追加された。この結果、人名用追加漢字表は 3262 字⁽²³⁾に、人名用漢字許容字体表は 112 字⁽²⁴⁾になった。

● 2007 年 8 月 30 日

漢文教育用基礎漢字 1800 字に対し、一部字形修正⁽²⁵⁾がおこなわれた。どの漢字字形が修正されたかは、明らかにされていない。2000 年版⁽¹¹⁾あるいは 1972 年版⁽⁶⁾との間で、編者らが発見できた字形修正を、図 2 に「2007 ← 2000 ← 1972」の形(2000 年追加字は「2007 ← 2000 ← ×」)で示す。

● 2008 年 1 月 1 日

戸籍法の廃止⁽²⁶⁾とともに、家族関係の登録等に関する規則が制定⁽²⁷⁾され、子の名づけに対する漢字制限が、家族関係の登録等に関する規則第 37 条に基づくものとなった。ただし、漢字制限の内容は変更されていない。人名用追加漢字表は 3260 字⁽²⁸⁾、人名用漢字許容字体表は 112 字で制定された。人名用漢字の制限に関する戸籍事務処理指針⁽²⁹⁾も、内容はほぼそのまま、人名用漢字の制限に関する家族関係登録事務処理指針⁽³⁰⁾として引き継がれた。

● 2008 年 6 月 5 日

家族関係の登録等に関する規則の改正⁽³¹⁾により、人名用追加漢字表に 1 字追加⁽³²⁾と 2 字の字形変更⁽³³⁾がおこなわれ、人名用漢字許容字体表に 3 字⁽³⁴⁾が追加された。この結果、人名用追加漢字表は 3261 字⁽³⁵⁾に、人名用漢字許容字体表は 115 字になった。

● 2010 年 3 月 1 日

家族関係の登録等に関する規則の改正⁽³⁶⁾により、人名用漢字が全面的に見直された。漢文教育用基礎漢字の 2007 年改訂に合わせて、人名用追加漢字表は 3356 字に、

(23)ただし、『관보』第 16444 号 pp.325-330 の別表 1 では、「喇」(나)「凜」(름)「膚」(부)「疏」(소)「嬌」(언)が脱落している上に、「凜」(름)「穢」(빈)「帽」(서)「贊」(운)「儼」(현)「熙」(희)などが重複しており、字数が全く合わない。

(24)ただし、『관보』第 16444 号 pp.330-331 の別表 2 では、「개 個(箇) 蓋(盖)」が脱落しており、110 字しか掲載されていない。

(25)『교과서 편수 자료』II (2011 年 12 月 30 日) pp.49-61 参照

(26)趙慶濟：韓国の新しい身分登録法、『ジュリスト』No.1340 (2007 年 9 月 1 日) pp.86-94 参照

(27)2007 年 11 月 28 日大法院規則第 2119 号 (『관보』第 16638 号 pp.196-238)

(28)「凜」(름)が 2 字、「儼」(현)が 2 字、「熙」(희)が 2 字、いずれも重複して収録されている。

(29)인명용 한자의 제한과 관련된 호적사무 처리지침 (1993 年 2 月 11 日戸籍例規第 484 号)

(30)인명용 한자의 제한과 관련된 가족관계등록사무 처리지침 (2007 年 12 月 10 日家族関係登録例規第 111 号)

(31)2008 年 6 月 5 日大法院規則第 2181 号 (『관보』第 16765 号 pp.262-272)

(32)脱落していた「膚」(부)が復活した。

(33)凜←凜、聲←聲。前者の字形変更により、「凜」(름)の重複が解消された。

(34)追加 3 字のうち、「懋」(민)は人名用追加漢字表と同一字形であり、誤植が疑われる。

(35)「儼」(현)が 2 字、「熙」(희)が 2 字、いずれも重複して収録されている。

(36)2009 年 12 月 31 日大法院規則第 2263 号 (『관보』第 17164 号 pp.440-444、ただし 2010 年 1 月 6 日『관보』第 17168 号 pp.372-381 に訂正あり)

추 가 자(44자)	제 외 자(44자)
乞 隔 牽 繫 狂 軌 糾 塗 屯 騰 獵 隸 僚 侮 冒 伴 覆 誓 逝 攝 垂 搜 押 躍 閱 擁 凝 宰 殿 竊 奏 珠 鑄 震 滯 逮 遞 秒 卓 誕 把 偏 嫌 衡	憩 戈 瓜 鷗 閨 濃 潭 桐 洛 爛 藍 朗 蠻 矛 沐 栢 汎 弗 膚 酸 森 盾 升 阿 硯 梧 貳 刃 壹 雌 蠶 笛 蹟 滄 悽 稚 琢 兎 楓 弦 灰 喉 噫 熙

図 1: 漢文教育用基礎漢字の追加 44 字と削除 44 字

【강】強←強←強	【견】肩←肩←肩	【계】啓←啓←啓
【고】告←告←告	顧←顧←顧	【구】構←構←構 龜←龜←龜
【급】及←及←及	級←級←級	【단】壇←壇←壇
【동】冬←冬←冬	【등】騰←騰←×	【량】涼←涼←涼
【마】麻←麻←麻	【방】邦←邦←邦	【병】屏←屏←屏
【부】負←負←負	【붕】朋←朋←朋	【비】鼻←鼻←鼻
【성】城←城←城	盛←盛←盛 聖←聖←聖	【소】疏←疏←疎
【쇠】鎖←鎖←鎖	【쇠】衰←衰←衰	【습】習←習←習
【안】顔←顔←顔	雁←雁←鴈	【양】養←養←養
【연】延←延←延	沿←沿←沿 研←研←研	【왕】往←往←往
【위】衛←衛←衛	【유】乳←乳←乳	【인】認←認←認
【자】姊←姊←姊	茲←茲←茲 資←資←資	【작】酌←酌←酌
【전】前←前←前	【절】節←節←節 絕←絕←絶	【정】程←程←程
【조】調←調←調	造←造←造	
【주】主←主←主	住←住←住 柱←柱←柱	【즉】卽←卽←卽
【채】彩←彩←彩	菜←菜←菜	【첩】冊←冊←冊
【축】逐←逐←逐	【타】妥←妥←妥	【탄】炭←炭←炭
【편】篇←篇←篇	編←編←編	【한】還←還←還
【향】響←響←響	【호】號←號←號	【환】還←還←還
【흡】吸←吸←吸	【희】戲←戲←戲	

図 2: 漢文教育用基礎漢字の字形変更 (2007 年版← 2000 年版← 1972 年版)



人名用漢字許容字体表は 298 字になり、子の名づけに使える漢字は合計 5454 字になった。

- **2013 年 7 月 1 日**

家族関係の登録等に関する規則の改正⁽³⁷⁾により、人名用追加漢字表に 307 字が追加され、3663 字になった。人名用漢字許容字体表は 298 字のまま⁽³⁸⁾のはずだが、大法院が WWW 公開した人名用漢字表⁽³⁹⁾では、別表 2 に 299 字⁽⁴⁰⁾が収録されている。

- **2015 年 1 月 1 日**

家族関係の登録等に関する規則の改正⁽⁴¹⁾により、人名用追加漢字表が 6044 字⁽⁴²⁾になった。人名用漢字許容字体表は 298 字のまま⁽⁴³⁾のはずだが、大法院が WWW 公開した人名用漢字表⁽¹⁾では、別表 2 に 299 字⁽⁴⁰⁾が収録されている。

- **2016 年 7 月 28 日**

憲法裁判所が、人名用漢字による漢字制限は合憲である、との決定⁽⁴⁴⁾を下した。

⁽³⁷⁾2013 年 6 月 5 日大法院規則第 2470 号 (『관보』第 18031 号 pp.383-397)

⁽³⁸⁾<http://www.law.go.kr/LSW/lsEfInfoP.do?lsiSeq=141119>

⁽³⁹⁾<http://help.scourt.go.kr/nm/img/hanja/hanja.pdf>

⁽⁴⁰⁾「茲」(자)が増えている。

⁽⁴¹⁾2014 年 12 月 30 日大法院規則第 2577 号 (『관보』第 18419 号 pp.790-808)

⁽⁴²⁾「鄂」(악) が 2 字、重複して収録されている。「鄂」の誤植が疑われるが、訂正は出ていない。

⁽⁴³⁾<http://www.law.go.kr/LSW/lsEfInfoP.do?lsiSeq=166318>

⁽⁴⁴⁾2016 年 7 月 28 日憲法裁判所決定 [2015 헌마 964]、全文の邦訳は付録を参照。

韓国の漢字コード

韓国の文字コードは、基本的にはハングルを扱うべく設計されている。ただし、KS X 1001 (図 3) をはじめとして、現代の韓国の文字コードは漢字を収録しているのが常であり、漢字コードとしても用いられる。その一方で、韓国のコンピュータも、現在では大半が Unicode で動いており、Unicode を規格化した KS X ISO/IEC 10646 が、現代の韓国における漢字コードの基本だと考えることもできる。

韓国の漢字コードの変遷を、ざっと見ていくことにしよう。

- 1982 年 6 月 17 日

KS C 5619 ⁽⁴⁵⁾ が、7 ビット 2 バイトの文字コードとして ⁽⁴⁶⁾ 制定された。94 × 94 の文字表 (図 4) の 30-01~47-94 には、漢字 1692 字が、漢字音のハングル順に収録されている。漢字 1692 字のうち 12 組 24 字は、同じ漢字が 2 つの音に重複して収録されている (図 5)。

- 1987 年 3 月 6 日

KS C 5601 ⁽⁴⁷⁾ が改正され、7 ビット 2 バイトの文字コードとなった。94 × 94 の文字表の 42-01~93-94 には、漢字 4888 字が、漢字音のハングル順に収録されている。漢字 4888 字のうち 262 組 530 字 ⁽⁴⁸⁾ は、同じ漢字が複数の音に重複して収録されている (図 6)。

- 1987 年 8 月 26 日

KS C 5619 が廃止され、韓国の漢字コードは KS C 5601 に一本化された。

- 1989 年 9 月 22 日

KS C 5601 が改正された。エスケープシーケンスに関する追記であり、収録字数は変更されていない。

- 1991 年 12 月 31 日

KS C 5657 ⁽⁴⁹⁾ が、7 ビット 2 バイトの文字コードとして制定された。94 × 94 の文字表 (図 7) の 55-01~85-36 には、漢字 2856 字が、漢字音のハングル順に収録されている。重複している漢字は無く、また、KS C 5601 との重複も無い。

- 1992 年 10 月 15 日

KS C 5601 が改正され、「2 バイト組合理型符号」が附属書 3 に規定された。漢字 4888 字に変更は無いが、この「2 バイト組合理型符号」と同時に漢字を用いる際は、42-01

⁽⁴⁵⁾KS C 5619: 정보 교환용 한자 부호계 (1982 年 6 月 17 日制定)

⁽⁴⁶⁾玄圭燮: 韓国における標準文字コード・システムの開発と韓国 MARC への応用、『多言語・多文字資料利用のための図書館自動化システム——問題と解決』(1988 年 8 月 25 日、雄松堂出版) pp.91-105 参照

⁽⁴⁷⁾KS C 5601: 정보 교환용 부호 (1974 年 9 月 27 日制定)

⁽⁴⁸⁾李春澤: 韓国標準規格と日本工業規格の漢字について、『学術情報センター紀要』第 3 号 (1990 年 9 月) pp.21-47 参照

⁽⁴⁹⁾KS C 5657: 정보 교환용 부호 확장 세트 (1991 年 12 月 31 日制定)

図 3: KS X 1001 (2002 年版)

図 4: KS C 5619

図 5: KS C 5619 で重複している漢字

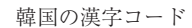


図 6: KS X 1001 (旧 KS C 5601) で重複している漢字

図 7: KS X 1002 (旧 KS C 5657)



～93-94 を 26 × 188 の文字表に変形し、1 バイト目には E0～F9 を、2 バイト目には 31～7E・91～FE を、それぞれ用いることが規定された。

- 1995 年 12 月 7 日

KS C 5700 ⁽⁵⁰⁾ が制定された。Unicode 1.1 を踏襲しつつも、ハングルを U+AC00～U+D7AF に大移動 ⁽⁵¹⁾ させた独自の文字コードである。U+4E00～U+9FA5 に統合漢字 20902 字が収録されている点は、当時の Unicode 1.1 (および ISO/IEC 10646) と同等である。

- 1997 年 8 月 20 日

韓国産業規格 (KS) に情報部門 (X) が新設され、漢字コードに関しては、KS C 5601 が KS X 1001 に、KS C 5657 が KS X 1002 に、KS C 5700 が KS X 1005-1 に、それぞれ規格番号が変更された。

- 1998 年 12 月 31 日

KS X 1001 が改正され、02-70 「€」と 02-71 「®」の 2 字が追加された。漢字 4888 字は変更されていない。

- 2001 年 12 月 6 日

KS X 1002 が改正された。参照規格の規格番号等を合わせるための改正であり、収録字数は変更されていない。

- 2002 年 10 月 8 日

KS X 1005-1 が改正された。統合漢字 20902 字に加え、U+3400～U+4DB5 に統合漢字拡張 A 6582 字が収録されている。

- 2002 年 12 月 9 日

KS X ISO/IEC 10646-2 が制定された。国際規格 ISO/IEC 10646-2 の翻訳規格であり、U+20000～U+2A6D6 に統合漢字拡張 B 42711 字が収録されている。

- 2002 年 12 月 30 日

KS X 1001 が改正され、02-72 「㊤」の 1 字が追加された (図 3)。漢字 4888 字は変更されていない。

- 2004 年 12 月 28 日

KS X 1001 が改正された。技術的事項を明確化するための改正 ⁽⁵²⁾ であり、収録字数は変更されていない。

⁽⁵⁰⁾KS C 5700: 국제 문자 부호계 (1995 年 12 月 7 日制定)

⁽⁵¹⁾このハングル大移動に対し、Unicode は、1996 年 6 月発表の Unicode 2.0 で追随した。

⁽⁵²⁾2004 年版規格票では、D1CC (49-44 緊) が「緊」に、D0B2 (48-18 勻) が「勻」に化けているなど、誤植が目立つ。また、附属書 2 表 2 に、複数音に重複収録されている漢字の「目録」が追加されたが、どういふわけか 226 種 458 字しか掲載されていない。実際には 262 組 530 字 (図 6) であり、疑問が残る。

- **2005 年 12 月 22 日**

KS X ISO/IEC 10646 が制定された。国際規格 ISO/IEC 10646 の翻訳規格であり、KS X 1005-1 と KS X ISO/IEC 10646-2 の内容を全て含んでいる。KS X ISO/IEC 10646 は、ISO/IEC 10646 と完全に同期することが規定されており、ISO/IEC 10646 に対する追補や改正は、同時に KS X ISO/IEC 10646 にも適用される。この時点では、統合漢字 20924 字⁽⁵³⁾、拡張 A 6582 字、拡張 B 42711 字が収録されていた。

- **2006 年 8 月 31 日**

KS X 1005-1 および KS X ISO/IEC 10646-2 が、廃止された。

- **2008 年 7 月 1 日**

ISO/IEC 10646 追補 4 により、U+9FBC~U+9FC3 に漢字 8 字が追加された。この結果、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字は 20932 字となった。

- **2008 年 12 月 1 日**

ISO/IEC 10646 追補 5 により、U+9FC4~U+9FC6 に漢字 3 字が追加され、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字は 20935 字となった。また、U+2A700~U+2B734 に統合漢字拡張 C 4149 字が収録された。

- **2009 年 10 月 13 日**

ISO/IEC 10646 追補 6 により、U+9FC7~U+9FCB に漢字 5 字が追加され、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字は 20940 字となった。

- **2011 年 3 月 15 日**

ISO/IEC 10646 の改正により、KS X ISO/IEC 10646 の U+2B740~U+2B81D に、統合漢字拡張 D 222 字が収録された。

- **2011 年 12 月 29 日**

KS X 1027-1~KS X 1027-4 が制定された。KS X 1001 および KS X 1002 とは異なる漢字のみが収録されており、KS X 1027-1 の収録字数は 7911 字⁽⁵⁴⁾、KS X 1027-2 は 1834 字⁽⁵⁵⁾、KS X 1027-3 は 172 字⁽⁵⁶⁾、KS X 1027-4 は 404 字⁽⁵⁷⁾である。KS X 1027-1 と KS X 1027-2 は 94 × 94 の漢字表 (図 8・9) だが、KS X 1027-3 と KS X 1027-4 は、各漢字に 4 桁の 16 進数が割り当てられている (図 10・11)。

- **2012 年 6 月 1 日**

ISO/IEC 10646 の改正により、U+9FCC に漢字 1 字が追加され、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字は 20941 字となった。

⁽⁵³⁾2005 年 11 月 15 日の ISO/IEC 10646 追補 1 で、U+9FA6~U+9FBB に漢字 22 字が追加されていた。

⁽⁵⁴⁾全てが KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字に含まれる。

⁽⁵⁵⁾全てが KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字拡張 A に含まれる。

⁽⁵⁶⁾内訳は、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字 4 字、拡張 A 2 字、拡張 B 166 字である。

⁽⁵⁷⁾全てが KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字拡張 C に含まれる。

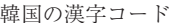


図 8: KS X 1027-1

図 9: KS X 1027-2



0001	了	0002	𠂇	0003	夕	0004	冂	0005	冂	0006	𠂇	0009	𠂇	000C	𠂇
000D	𠂇	000E	𠂇	0011	匚	0012	匚	0013	𠂇	0015	𠂇	0016	𠂇	0018	𠂇
0019	𠂇	001A	𠂇	001D	𠂇	001E	𠂇	001F	𠂇	0020	𠂇	0022	𠂇	0023	𠂇
0024	𠂇	0026	𠂇	0027	𠂇	0028	𠂇	0029	𠂇	002A	𠂇	002B	𠂇	002D	𠂇
002F	𠂇	0031	𠂇	0036	𠂇	0037	𠂇	0038	𠂇	0039	𠂇	003A	𠂇	003B	𠂇
003D	𠂇	0040	𠂇	0041	𠂇	0042	𠂇	0045	𠂇	0048	𠂇	004A	𠂇	004B	𠂇
004C	𠂇	004D	𠂇	004E	𠂇	004F	𠂇	0050	𠂇	0053	𠂇	0054	𠂇	0055	𠂇
0056	𠂇	0057	𠂇	0058	𠂇	0059	𠂇	005B	𠂇	005C	𠂇	005D	𠂇	005E	𠂇
005F	𠂇	0060	𠂇	0061	𠂇	0062	𠂇	0063	𠂇	0064	𠂇	0065	𠂇	0066	𠂇
0067	𠂇	0069	𠂇	006A	𠂇	006C	𠂇	006D	𠂇	006F	𠂇	0070	𠂇	0071	𠂇
0072	𠂇	0073	𠂇	0077	𠂇	0078	𠂇	007A	𠂇	0081	𠂇	0087	𠂇	0088	𠂇
0089	𠂇	008A	𠂇	008C	𠂇	008E	𠂇	0091	𠂇	0092	𠂇	0093	𠂇	0094	𠂇
0095	𠂇	0096	𠂇	0097	𠂇	0098	𠂇	009A	𠂇	009B	𠂇	009C	𠂇	009E	𠂇
009F	𠂇	00A0	𠂇	00A2	𠂇	00A3	𠂇	00A4	𠂇	00A5	𠂇	00A6	𠂇	00A7	𠂇
00A8	𠂇	00AA	𠂇	00AC	𠂇	00AE	𠂇	00AF	𠂇	00B3	𠂇	00B4	𠂇	00B5	𠂇
00B7	𠂇	00BC	𠂇	00C0	𠂇	00C1	𠂇	00C3	𠂇	00C4	𠂇	00C5	𠂇	00C6	𠂇
00C8	𠂇	00CE	𠂇	00CF	𠂇	00D0	𠂇	00D2	𠂇	00D4	𠂇	00D5	𠂇	00D6	𠂇
00D9	𠂇	00DB	𠂇	00DC	𠂇	00DE	𠂇	00E0	𠂇	00E1	𠂇	00E2	𠂇	00E4	𠂇
00E5	𠂇	00E6	𠂇	00E7	𠂇	00E8	𠂇	00EB	𠂇	00EC	𠂇	00ED	𠂇	00EE	𠂇
00EF	𠂇	00F0	𠂇	00F1	𠂇	00F2	𠂇	00F3	𠂇	00F4	𠂇	00F5	𠂇	00F9	𠂇
00FA	𠂇	00FC	𠂇	00FD	𠂇	00FE	𠂇	0101	𠂇	0103	𠂇	0104	𠂇	0105	𠂇
0108	𠂇	0109	𠂇	010A	𠂇	010D	𠂇								

図 10: KS X 1027-3

0003	𪛗	0005	𪛘	0006	塿	0007	槩	0008	瑯	0009	𪛙	000B	灑	000C	灑	000D	漚	000E	𪛚	000F	𪛛	0010	玳
0011	𪛜	0013	𪛝	0014	𪛞	0015	𪛟	0016	𪛠	0018	𪛡	001A	𪛢	001C	𪛣	001F	𪛤	0021	𪛥	0024	𪛦	0025	𪛧
0026	𪛨	002A	𪛩	002B	𪛪	002C	𪛫	002D	𪛬	0030	𪛭	0031	𪛮	0032	𪛯	0033	𪛰	0034	𪛱	0037	𪛲	0038	𪛳
0039	𪛵	003A	𪛶	003B	𪛷	003C	𪛸	003D	𪛹	003E	𪛺	003F	𪛻	0040	𪛼	0042	𪛽	0043	𪛾	0045	𪛿	0046	𪛿
0047	𪛿	0048	𪛾	0049	𪛿	004A	𪛾	004C	𪛾	004D	𪛾	004E	𪛾	0050	𪛾	0051	𪛾	0052	𪛾	0054	𪛾	0055	𪛾
0056	𪛾	0057	𪛾	0058	𪛾	0059	𪛾	005A	𪛾	005B	𪛾	005C	𪛾	005D	𪛾	005E	𪛾	0061	𪛾	0062	𪛾	0063	𪛾
0064	𪛾	0065	𪛾	0066	𪛾	0068	𪛾	0069	𪛾	006A	𪛾	006B	𪛾	006C	𪛾	006D	𪛾	006E	𪛾	006F	𪛾	0070	𪛾
0071	𪛾	0072	𪛾	0073	𪛾	0074	𪛾	0075	𪛾	0077	𪛾	0078	𪛾	0079	𪛾	007A	𪛾	007B	𪛾	007C	𪛾	007D	𪛾
007F	𪛾	0080	𪛾	0081	𪛾	0082	𪛾	0083	𪛾	0084	𪛾	0085	𪛾	0086	𪛾	0087	𪛾	0088	𪛾	0089	𪛾	008A	𪛾
008B	𪛾	008E	𪛾	008F	𪛾	0090	𪛾	0092	𪛾	0093	𪛾	0094	𪛾	0095	𪛾	0096	𪛾	0097	𪛾	0098	𪛾	0099	𪛾
009A	𪛾	009B	𪛾	009C	𪛾	009E	𪛾	00A2	𪛾	00A5	𪛾	00A7	𪛾	00A8	𪛾	00A9	𪛾	00AF	𪛾	00B0	𪛾	00B1	𪛾
00B3	𪛾	00B5	𪛾	00B7	𪛾	00BA	𪛾	00BB	𪛾	00BC	𪛾	00BE	𪛾	00BF	𪛾	00C1	𪛾	00C2	𪛾	00C3	𪛾	00C6	𪛾
00C7	𪛾	00C8	𪛾	00CA	𪛾	00CD	𪛾	00CE	𪛾	00CF	𪛾	00D0	𪛾	00D1	𪛾	00D2	𪛾	00D3	𪛾	00D4	𪛾	00D5	𪛾
00D6	𪛾	00D7	𪛾	00D8	𪛾	00D9	𪛾	00DA	𪛾	00DB	𪛾	00DC	𪛾	00DD	𪛾	00DE	𪛾	00E0	𪛾	00E4	𪛾	00E7	𪛾
00E8	𪛾	00EA	𪛾	00EB	𪛾	00EF	𪛾	00F1	𪛾	00F2	𪛾	00F3	𪛾	00F4	𪛾	00F5	𪛾	00F8	𪛾	00FA	𪛾	00FB	𪛾
00FC	𪛾	00FD	𪛾	00FE	𪛾	00FF	𪛾	0100	𪛾	0101	𪛾	0103	𪛾	0104	𪛾	0105	𪛾	0106	𪛾	0107	𪛾	0108	𪛾
0109	𪛾	010B	𪛾	010C	𪛾	0114	𪛾	0116	𪛾	0118	𪛾	011C	𪛾	011D	𪛾	011E	𪛾	011F	𪛾	0121	𪛾	0122	𪛾
0124	𪛾	0125	𪛾	0128	𪛾	0129	𪛾	012A	𪛾	012D	𪛾	0130	𪛾	0132	𪛾	0133	𪛾	0134	𪛾	0135	𪛾	0137	𪛾
0139	𪛾	013A	𪛾	013B	𪛾	013C	𪛾	013F	𪛾	0140	𪛾	0142	𪛾	0143	𪛾	0145	𪛾	0146	𪛾	0148	𪛾	014A	𪛾
014C	𪛾	014D	𪛾	014E	𪛾	014F	𪛾	0150	𪛾	0151	𪛾	0152	𪛾	0153	𪛾	0154	𪛾	0155	𪛾	0156	𪛾	0157	𪛾
0158	𪛾	0159	𪛾	015A	𪛾	015B	𪛾	015C	𪛾	015D	𪛾	015E	𪛾	015F	𪛾	0160	𪛾	0161	𪛾	0163	𪛾	0164	𪛾
0165	𪛾	0166	𪛾	0167	𪛾	0168	𪛾	016A	𪛾	016C	𪛾	016D	𪛾	016E	𪛾	016F	𪛾	0170	𪛾	0171	𪛾	0173	𪛾
0177	𪛾	0178	𪛾	0179	𪛾	017A	𪛾	017B	𪛾	017C	𪛾	017D	𪛾	017E	𪛾	017F	𪛾	0180	𪛾	0181	𪛾	0182	𪛾
0184	𪛾	0187	𪛾	018B	𪛾	018D	𪛾	018E	𪛾	018F	𪛾	0190	𪛾	0191	𪛾	0192	𪛾	0193	𪛾	0194	𪛾	0195	𪛾
0196	𪛾	0197	𪛾	0198	𪛾	0199	𪛾	019A	𪛾	019B	𪛾	019D	𪛾	019E	𪛾	01A0	𪛾	01A1	𪛾	01A2	𪛾	01A3	𪛾
01A5	𪛾	01A6	𪛾	01A7	𪛾	01A9	𪛾	01AA	𪛾	01AC	𪛾	01AD	𪛾	01AE	𪛾	01B4	𪛾	01B5	𪛾	01B6	𪛾	01B7	𪛾
01B9	𪛾	01BA	𪛾	01BB	𪛾	01BC	𪛾	01BD	𪛾	01BF	𪛾	01C0	𪛾	01C1	𪛾	01C2	𪛾	01C3	𪛾	01C5	𪛾	01C6	𪛾
01C9	𪛾	01CA	𪛾	01CC	𪛾	01CD	𪛾	01CE	𪛾	01CF	𪛾	01D0	𪛾	01D2	𪛾	01D3	𪛾	01D9	𪛾	01DA	𪛾	01DB	𪛾
01DC	𪛾	01DF	𪛾	01E0	𪛾	01E1	𪛾	01E2	𪛾	01E4	𪛾	01E5	𪛾	01E6	𪛾	01E7	𪛾	01E8	𪛾	01E9	𪛾	01EA	𪛾
01EB	𪛾	01EC	𪛾	01ED	𪛾	01EE	𪛾	01EF	𪛾	01F0	𪛾	01F2	𪛾	01F3	𪛾	01F4	𪛾	01F5	𪛾	01F6	𪛾	01F8	𪛾
01FB	𪛾	01FC	𪛾	01FD	𪛾	01FE	𪛾	01FF	𪛾	0200	𪛾	0202	𪛾	0203	𪛾	0204	𪛾	0206	𪛾	0208	𪛾	020A	𪛾
020B	𪛾	020D	𪛾	020F	𪛾	0210	𪛾	0211	𪛾	0212	𪛾	0213	𪛾	0214	𪛾	0217	𪛾	0218	𪛾	0219	𪛾	021C	𪛾
021D	𪛾	021F	𪛾	0222	𪛾	0225	𪛾	0226	𪛾	0227	𪛾	0228	𪛾	022A	𪛾	022C	𪛾	022D	𪛾	0231	𪛾	0232	𪛾
0233	𪛾	0234	𪛾	0235	𪛾	0238	𪛾	0239	𪛾	023A	𪛾	023B	𪛾	023C	𪛾								

図 11: KS X 1027-4

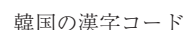


図 12: KS X 1027-5

- **2014 年 9 月 1 日**
ISO/IEC 10646 の改正により、KS X ISO/IEC 10646 の **U+2B820～U+2CEA1** に、統合漢字拡張 E 5762 字が収録された。
- **2014 年 12 月 31 日**
KS X 1027-5 が制定された。漢字 152 字⁽⁵⁸⁾ を収録する 16 ビットの漢字コードであり、各漢字に 4 桁の 16 進数が割り当てられている (図 12)。KS X 1001、KS X 1002、KS X 1027-1～KS X 1027-4 と重複する漢字は無い。
- **2016 年 5 月 1 日**
ISO/IEC 10646 追補 2 により、**U+9FCD～U+9FD5** に漢字 9 字が追加され、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字は 20950 字となった。

⁽⁵⁸⁾内訳は、KS X ISO/IEC 10646 の統合漢字 43 字、拡張 A 29 字、拡張 B 79 字、拡張 C 1 字である。

韓国の人名用漢字と漢字コードの乖離

韓国の人名用漢字と漢字コードは、それぞれ別々に発展を遂げているため、微妙に乖離が見られるようになってきている。その代表が、人名用漢字の「湔」である。「湔」(은)は、2013年7月1日に人名用漢字に追加されたが、KS X 1001・1002・1027-1~5はおろかKS X ISO/IEC 10646にも収録されていない。完全に「外字」として扱うほか⁽⁵⁹⁾ないのである。

では、KS X ISO/IEC 10646 (UCS) を使えば、「湔」以外の人名用漢字は全て表現できるか、と言うと、これにも多少の難点がある。その代表例が「龜」と「龜」である。いずれも子の名づけに使えるのだが、UCSは「龜」と「龜」を区別せず、U+9F9Cに統合している。これらを区別するためには、たとえば日本の汎用電子系 IVS (Ideographic Variation Sequence) を借りて、「龜」を<U+9F9C U+E0105>で、「龜」を<U+9F9C U+E0102>で表す、という方法が考えられる。ところが、「龜」は Unicode 互換漢字において、音が「𪛗」(KS X 1001 の 48-02 に対応、図 6 参照) の場合には U+F907 を、音が「𪛘」(KS X 1001 の 48-24 に対応、図 6 参照) の場合には U+F908 を、それぞれ使用してきたという経緯があるため、対応する VS (Variation Sequence) も準備されている。以下に、このヤコシイ様子を、表で示す。

		KS X 1001	Unicode	
			UCS	IVS・VS・互換漢字
龜	子	47-47	U+9F9C	<U+9F9C U+E0105>
龜	𪛗	48-02		<U+9F9C U+E0105> <U+9F9C U+FE00> U+F907
龜	𪛘	48-24		<U+9F9C U+E0105> <U+9F9C U+FE01> U+F908
龜	𪛗𪛘	-		<U+9F9C U+E0100> <U+9F9C U+E0102>

同様に、以下に示す 18 組 36 字については、UCS では区別することができず、注意が必要である。特に「莽」「嫩」「壘」の 3 字については、現時点では IVS による区別もできない。なお、KS X 1001 ではなく KS X 1002 に収録されている漢字に対しては、符号位置をカッコに入れて示した。

⁽⁵⁹⁾実は Unicode Technical Committee は、「湔」を ISO/IEC 10646 に収録すべく、追加を働きかけたことがある (JTC1/SC2/WG2/IRG N2068、2015 年 5 月 18 日)。ISO/IEC 10646 に「湔」が追加されれば、それは自動的に KS X ISO/IEC 10646 に追加されるからだ。ところが、韓国の代表に追加を拒否されるという結果に終わり、本稿執筆時点では「湔」は KS X ISO/IEC 10646 に収録されていない。

		KS X 1001	Unicode	
			UCS	IVS · VS · 互換漢字
襁	강	43-26	U+8941	<U+8941 U+E0101> <U+8941 U+E0103>
襁	강	-		<U+8941 U+E0100> <U+8941 U+E0102> <U+8941 U+FE00> U+FAB6
卿	경	44-47	U+537F	<U+537F U+E0102> <U+537F U+E0104>
卿	경	-		<U+537F U+E0100> <U+537F U+E0106>
虜	로	54-55	U+865C	<U+865C U+E0100> <U+865C U+E0103>
虜	로	-		<U+865C U+E0101> <U+865C U+E0102>
楞	릉	55-49	U+695E	<U+695E U+E0100> <U+695E U+E0102>
楞	릉	-		<U+695E U+E0101> <U+695E U+E0103>
莽	망	56-53	U+83BD	<U+83BD U+E0100> <U+83BD U+E0102>
莽	망	-		
嫩	미	(64-88)	U+5ABA	
嫩	미	-		<U+5ABA U+E0100> <U+5ABA U+E0101>
鉸	병	(65-89)	U+927C	<U+927C U+E0102>
鉸	병	-		<U+927C U+E0100> <U+927C U+E0101> <U+927C U+FE00> U+2F9EA
城	성	64-82	U+57CE	<U+57CE U+E0101> <U+57CE U+E0102>
城	성	-		<U+57CE U+E0100> <U+57CE U+E0103> <U+57CE U+FE00> U+2F852
成	성	64-87	U+6210	<U+6210 U+E0100> <U+6210 U+E0102>
成	성	-		<U+6210 U+E0103> <U+6210 U+FE00> U+2F8B2
晟	성	64-89	U+665F	<U+665F U+E0100> <U+665F U+E0104>
晟	성	-		<U+665F U+E0101> <U+665F U+E0105>



盛	성	64-92	U+76DB	<U+76DB U+E0100> <U+76DB U+E0102>
盛	성	-		<U+76DB U+E0101> <U+76DB U+E0103> <U+76DB U+FE00> U+FAA7
聖	성	65-01	U+8056	<U+8056 U+E0103>
聖	성	-		<U+8056 U+E0100> <U+8056 U+E0102>
誠	성	65-04	U+8AA0	<U+8AA0 U+E0100> <U+8AA0 U+E0102>
誠	성	-		<U+8AA0 U+E0101> <U+8AA0 U+E0103>
逸	일	76-79	U+9038	<U+9038 U+E0101> <U+9038 U+E0107> <U+9038 U+FE01> U+FA67
逸	일	-		<U+9038 U+E0100> <U+9038 U+E0103>
晴	청	84-71	U+6674	<U+6674 U+E0100> <U+6674 U+E0103> <U+6674 U+FE00> U+FA12
晴	청	-		<U+6674 U+E0101> <U+6674 U+E0102> <U+6674 U+FE01> U+FA91
請	청	84-75	U+8ACB	<U+8ACB U+E0101> <U+8ACB U+E0103>
請	청	-		<U+8ACB U+E0100> <U+8ACB U+E0102> <U+8ACB U+FE00> U+FABB
海	해	90-13	U+6D77	<U+6D77 U+E0100> <U+6D77 U+E0103> <U+6D77 U+FE00> U+FA45
海	해	-		<U+6D77 U+E0101> <U+6D77 U+E0102> <U+6D77 U+FE01> U+2F901
垺	후	(84-66)	U+5795	
垺	후	-		<U+5795 U+E0100>

また、現実の漢字使用を考えた場合、KS X 1001・1002 に収録されている漢字は、おむね漢字フォントが揃っているものの、他の規格にしか収録されていない漢字は、表示や出力が極端に難しくなる。以下に、「㒸」を除く全ての人名用漢字に対し、それがどの漢字コード規格に含まれているのかを、子の名づけに使えるようになった日付とともに示す。なお、家族関係の登録等に関する規則第 37 条における「漢文教育用基礎漢字が変更された場合、以前の基礎漢字から削除された漢字は、別表 1(人名用追加漢字表) に追加されたとみなし、」という扱いにもとづき、過去に漢文教育用基礎漢字だった 59 字体(図 2)も、含めて示している。一方、重複字⁽⁴²⁾は 1 字にまとめているため、合計は 8200 字となっている。

22



견	1991 ₄₁ 堅 牽 犬 絹 見 遣 鵲 2000 ₁₂₃₀ 肩 2001 ₁₄ 甄 繭 譴	2015 ₁₁ 狷 吠 覓 縛 縶 縹 鐳 鯉		1991 ₄₁ 肩
결	1991 ₄₁ 決 潔 結 缺 訣 2001 ₁₄ 抉	2013 ₇₁ 玦 2015 ₁₁ 缺 闕	2013 ₇₁ 焄 迮 鍍	2010 ₃₁ 潔 2013 ₇₁ 契
겸	1991 ₄₁ 兼 謙 鎌 2001 ₁₄ 慊 箝 鉗	2010 ₃₁ 噤 2015 ₁₁ 僊 岭 拑 款 縑 蒹 黠 黽		2010 ₃₁ 楹
경	1991 ₄₁ 京 徑 倥 傾 倣 勁 卿 垧 境 庚 徑 慶 憬 擎 敬 景 憬 更 梗 涇 炅 璟 瓊 硬 竟 競 經 耿 莖 警 輕 逕 鏡 頃 驚 鯨 1998 ₁₁ 勅 2001 ₁₄ 炯 璫 瘞 磬 絅 脛 頸	1991 ₄₁ 頰 1994 ₉₁ 罔 2005 ₁₁ 榮 2010 ₃₁ 慙 2015 ₁₁ 剉 哽 惇 局 榮 莞 畊 競 綆 穎 罄 𦵏 警 駟 鯁 鯨	2005 ₁₁ 囧 鷓 2007 ₂₁₅ 冂 2010 ₃₁ 京 境 2013 ₇₁ 瞰 𠂔	1991 ₄₁ 橄 耕 2007 ₂₁₅ 涇 卿 2013 ₇₁ 熨
계	1991 ₄₁ 係 契 季 戒 桂 械 溪 界 癸 糸 繼 計 誠 階 鷄 2000 ₁₂₃₀ 啓 繫 2001 ₁₄ 堺 届 悸 桀 倅 稽 谿	1991 ₄₁ 桂 2015 ₁₁ 埕 瘳 禊 縶 綏 颯 薊 雞 髻		1991 ₄₁ 啓
고	1991 ₄₁ 古 叩 固 姑 孤 庫 攷 故 敲 枯 阜 稿 考 苦 高 鼓 1998 ₁₁ 鬲 2000 ₁₂₃₀ 告 顧 2001 ₁₄ 呱 尻 拷 槁 沽 痼 辜 羔 股 膏 苽 菰 藁 蠱 袴 誥 賈 辜 錮 雇	2005 ₁₁ 杲 2010 ₃₁ 皋 2015 ₁₁ 估 涸 剝 拷 橐 囊 牯 鹽 瞽 橐 箍 篙 糕 罟 殺 韜 膀 觚 詁 郤 酤 鉗 靠 鳩 鶻	2013 ₇₁ 鼓	1991 ₄₁ 告 顧
곡	1991 ₄₁ 哭 曲 穀 谷 2001 ₁₄ 斛 梏 鵠	2015 ₁₁ 魯 櫟 穀 穀 穀		
곤	1991 ₄₁ 困 坤 崑 昆 琨 2001 ₁₄ 梱 棍 滾 袞 鯁	1991 ₄₁ 鋸 2010 ₃₁ 袞 2015 ₁₁ 堊 崐 悃 梱 緄 梱 禪 闕 髡 鵠 鶻 鰓		
골	1991 ₄₁ 骨 2001 ₁₄ 汨 滑	2015 ₁₁ 搨 桴 鶻		
공	1991 ₄₁ 供 公共 功 孔 工 恐 恭 控 攻 珙 空 貢 2001 ₁₄ 拱 蚣 鞏	2013 ₇₁ 龔 2015 ₁₁ 倥 崕 拱 楨 筇 蛩 蜚 贛 登 釭		
곳	2001 ₁₄ 串			
과	1991 ₄₁ 寡 戈 果 瓜 科 菓 誇 課 過 2001 ₁₄ 跨 鍋 顆	2015 ₁₁ 倭 塢 夥 夸 撾 猓 稞 窠 蝌 裒 蹀 跨 騾		
곽	1991 ₄₁ 廓 郭 2001 ₁₄ 槨 藿	2015 ₁₁ 椋 瘡 霍 輦		
관	1991 ₄₁ 冠 官 寬 慣 款 灌 琯 瓊 管 觀 貫 關 館 椀 2001 ₁₄ 串 棺 罐 菅	1991 ₄₁ 鎗 2013 ₇₁ 涓 輶 2015 ₁₁ 𠂔 燿 盥 裸 窵 筦 綰 鐘 藿 顴 髡 鸛	1991 ₄₁ 鎗 2010 ₃₁ 寬	
괄	1991 ₄₁ 括 2001 ₁₄ 刮 愬 适	2015 ₁₁ 佶 佶 筈 聒 髻 鵠		
광	1991 ₄₁ 佻 光 匡 廣 曠 洸 珖 鑛 1994 ₉₁ 吹 2000 ₁₂₃₀ 狂 2001 ₁₄ 壙 筐 胱	1991 ₄₁ 桃 2015 ₁₁ 恆 框 熿 獮 磧 統 續 茫 誑 誑	1998 ₁₁ 広	2007 ₂₁₅ 花
괘	1991 ₄₁ 掛 2001 ₁₄ 卦 野	2015 ₁₁ 尙 挂 罍 詿		

괴	1991 41塊 壞 怪 愧 2001 14乖 傀 拐 槐 魁	2015 11媿 瘡 瑰 璵 蒯 檜		
괴		2015 11馘		
굉	1991 41宏 2001 14紘 肱 轟	2015 11滋 觥 匄 閔		
교	1991 41交 僑 喬 嬌 巧 教 校 橋 矯 膠 較 郊 2001 14咬 嶠 攪 狡 皎 絞 翹 蕎 蛟 輻 餃 驕 皎	2005 11姣 2007 215佼 2010 31噉 僑 2015 11噉 嚙 噉 橋 咬 嗅 椎 磽 趯 躑 鉸 餃 鳩 鵠	1991 41教 2013 71鄙	
구	1991 41丘 久 九 俱 具 區 口 句 圪 懼 拘 救 構 求 溝 狗 玖 球 矩 究 舊 苟 購 驅 邱 鉢 驅 鳩 鷗 1998 11枸 2000 1230龜 2001 14仇 勾 咎 嘔 垢 寇 嶠 廐 柩 歐 毆 毬 灸 瞿 綵 臼 舅 衢 謳 逌 鈎 駒	2010 31颶 2015 11佝 佻 偃 蕘 劬 匱 公 凸 均 姁 媾 嫗 屨 岫 穀 戮 扣 掇 搆 摳 昀 渠 漚 璆 甌 疚 疴 癰 窶 簞 糗 胸 蒟 蚯 裘 覲 詬 遘 釳 溝 圭 闔 穀 鸛	1994 91耄 2007 215珣 2010 31廕 耆	1991 41龜 2000 1230構
국	1991 41國 局 菊 鞠 2001 14鞠 麴	2015 11芻 掬 跼 麴	1998 11国	2010 31菊
군	1991 41君 群 軍 郡 2001 14窘 裙	2015 11拮 裙 鞞		
굴	1991 41屈 窟 2001 14堀 掘	2015 11倔 崛 涸 詘		
궁	1991 41宮 弓 窮 躬 2001 14穹 芎	2015 11躬		
권	1991 41券 勸 卷 圈 拳 權 眷 2001 14倦 捲 捲	2015 11勸 倦 捲 睽 綵 蜃	2010 31權	
귄	1991 41厥 闕 2001 14獮 蕨 蹶			
궐	1991 41軌 2001 14机 櫃 潰 詭 饋	2015 11侂 几 厠 匱 憤 擻 檣 汎 簋 績 跪 闕 餽 麂		
궐	1991 41歸 貴 鬼 2001 14句 晷 龜			1991 41龜 2005 11銳
궐	1991 41叫 圭 奎 揆 珪 窺 規 逵 閏 1994 91葵 2000 1230糾 2001 14槻 珪 竅 赴	2005 11紕 2007 215嫫 邽 2015 11刳 嫫 巋 睽 桂 樛 滌 睽 虬 跬 闕 頰 馘	2010 31溪 2013 71燿 莖	
균	1991 41均 昀 菌 鈞 2001 14筠 龜 2010 31勻	2015 11困 麇	2001 14勻	2010 31龜 2013 71覲
귄	1991 41橘			
궐	1991 41克 剋 劇 極 隙 2001 14戟 棘	2015 11亟 尅 屐 郤		
근	1991 41僅 斤 根 槿 瑾 筋 謹 近 1994 91仞 2000 1230勤 2001 14勲 芹 莖 覲 謹	1991 41瑾 謹 2015 11香 塵 舫 跟 鉦 斬	1991 41瑾	1991 41勤
궐	2001 14契			2013 71劬



금	1991 41 今 琴 禁 禽 衾 襟 金 錦 1994 91 吟 2001 14 吟 擒 檣 芩 衿	2015 11 唵 噤 嶽 岑 齡		
급	1991 41 及 急 級 給 2001 14 伋	2015 11 圾 岌 皂 礫 笈 芟		1991 41 汲 2000 1230 及 級 2001 14 扱
궁	1991 41 亘 兢 矜 肯	1991 41 互 2015 11 殞		
기	1991 41 企 其 冀 嗜 器 圻 基 埼 奇 寄 岐 崎 己 幾 忌 技 旗 既 期 杞 棋 棄 機 欺 氣 汽 沂 淇 玘 琦 琪 璣 畿 畿 祈 祺 箕 紀 綺 耆 記 譏 豈 起 錡 鎡 飢 騎 騏 驥 麒 1994 91 伎 2001 14 夔 妓 碁 碁 碁 碁 碁 羈 機 肌 饑	1991 41 瞋 2015 11 傲 劓 壑 岨 皮 弃 伎 棼 掎 敬 旂 暨 碁 歧 烝 猗 襪 縹 綦 羈 所 茂 芟 蕲 葦 蟻 覬 跂 隄 頤 髻 緒	2005 11 稭 2010 31 桴 2013 71 怵	2010 31 璣 2013 71 岨 2015 11 夔
긴	1991 41 緊			
길	1991 41 佶 吉 桔 2001 14 拮	1991 41 姑 2015 11 蛄		
김	2001 14 金			
끼	2001 14 喫			
나	1991 41 奈 娜 那 柰 1994 91 拏 2001 14 儼 喇 懦 拿	2005 11 挈 2010 31 挪 挪 糯		2005 11 旆 旆 2010 31 舛 2013 71 誦
낙	1991 41 諾			
난	1991 41 暖 煖 難	2015 11 倮 赧 餽	2015 11 慳	
날	1991 41 捺 2001 14 捏			
남	1991 41 南 楠 湍 男 2001 14 柑	2015 11 喃		
납	1991 41 納 2001 14 衲			
낭	1991 41 娘 2001 14 囊	2015 11 囊		
내	1991 41 乃 內 奈 柰 耐	2015 11 奶 孌 迺 霽		
녀	1991 41 女			
넥		2015 11 怒		
년	1991 41 年 秊 2001 14 撚	2015 11 碾		
념	1991 41 念 2001 14 恬 拈 捻			
넵			2013 71 愼	
녕	1991 41 寧 2001 14 甯 寧	2010 31 佞 2015 11 惇 惇 惇		
노	1991 41 努 奴 怒 2001 14 弩 瑙 鷲	2015 11 呶 孥 猓 猓 笄 牖		2013 71 誦
농	1991 41 濃 農 2001 14 膿	2015 11 儂 濃 穠 醲		
뇌	1991 41 惱 腦	2015 11 餽		
뇨	2001 14 尿 鬧 撓	2015 11 嫖 嫖 淖 鑄		
누		2013 71 耨 2015 11 吼		

눈	2001 14 嫩			
눌	2001 14 訥	2015 11 呐 呐		
뉴	1991 41 紐 2001 14 扭	2015 11 忸	1994 91 鈕	2013 71 扭
눅		2015 11 衄		
능	1991 41 能			
니	1991 41 泥 2001 14 尼	2005 11 柅 2007 215 膩 2015 11 呢 呢 祢 禰	2007 215 溺 2010 31 醢	2013 71 膩
닉	2001 14 匿 溺			
닐		2015 11 昵 暱		
다	1991 41 多 茶	2005 11 爹	2010 31 芰 2013 71 觶	2007 215 察 2010 31 櫟 芟
단	1991 41 丹 但 單 團 斷 旦 檀 段 短 端 緞 鍛 2000 1230 壇 2001 14 亶 象 湍 簞 蛋 袒 鄆	2013 71 担 2015 11 博 楸 溥 痺 崐 胆 股 蚤	2007 215 煇 2010 31 胆	1991 41 壇
달	1991 41 達 2001 14 撻 遶 獺 疸	2015 11 妲 怛 闕 鞞 韃		
담	1991 41 擔 淡 潭 膽 談 譚 1994 91 澹 覃 2001 14 啖 圻 儋 曇 湛 痰 蕓 鎡 2013 71 炎	2015 11 僮 咍 噉 墀 塿 逖 禪 蟻 蒼 郊 黠 黠	2007 215 倓 2013 71 噉 埃	2001 14 聃
답	1991 41 畚 答 踏 2001 14 沓 逌			
당	1991 41 唐 堂 塘 當 糖 黨 1998 11 撞 2001 14 幢 蕙 棠 螳	1991 41 鎡 2015 11 倘 儻 揶 檣 漭 瑯 璫 瞠 礪 蠟 襠 讜 鏜 錫 餉		
대	1991 41 代 垓 大 對 帶 待 戴 擡 玳 臺 袋 貸 隊 2001 14 垓 岱 黛	1998 11 吳 2010 31 抬 2015 11 儻 懟 汰 碓 鏹		2013 71 旻 噉
택	2001 14 宅			
덕	1991 41 德 惠			2010 31 德
도	1991 41 倒 刀 到 圖 堵 塗 導 島 度 徒 挑 桃 棹 渡 濤 燾 盜 禱 稻 跳 蹈 逃 途 道 都 鍍 陶 2001 14 屠 嶋 悼 掉 搗 櫂 洵 滔 睹 苟 覩 賭 韜	2013 71 稌 2015 11 叨 塿 弢 忉 悌 掬 搯 擣 檣 洮 涂 菟 酖 閤 輶 輶 饕 餮	2013 71 禡 鉤	2007 215 酖 2013 71 本
독	1991 41 獨 督 篤 讀 2000 1230 毒 2001 14 瀆 牘 牘 禿 癯	2015 11 櫛 黷		1991 41 毒
돈	1991 41 墩 惇 敦 噉 噉 豚 頓 2001 14 吨 沌 焯	2015 11 孿 激 薑		
돌	1991 41 玃 突	2015 11 咄 埃		



동	1991 ₄₁ 凍動同東桐棟洞潼 童董銅 1994 ₉₁ 瞳 2000 ₁₂₃₀ 冬 2001 ₁₄ 仝 憧疼胴	1994 ₉₁ 垌 1998 ₁₁ 竦 2005 ₁₁ 彤腫 2010 ₃₁ 撞 2015 ₁₁ 侗僮洞峒 凍撞苳苳董	2005 ₁₁ 瞳炯	1991 ₄₁ 冬 2013 ₇₁ 動
두	1991 ₄₁ 斗杜抖豆頭 2001 ₁₄ 兜痘 寶苳讀逗	2015 ₁₁ 抖敦肚脰蚪蠹 陡	2005 ₁₁ 斗	
둔	1991 ₄₁ 屯遁鈍 2001 ₁₄ 臀苳逖	2015 ₁₁ 窰迤		
들		2010 ₃₁ 𪛗		
득	1991 ₄₁ 得			
등	1991 ₄₁ 燈登等藤騰鄧 2001 ₁₄ 磴 橙 2007 ₈₃₀ 騰	2015 ₁₁ 凳塏滕磴籐籐 騰鐙		2000 ₁₂₃₀ 騰
라	1991 ₄₁ 羅 1994 ₉₁ 螺 2001 ₁₄ 喇懶癩蘿 裸邏	2013 ₇₁ 砢羸鑼 2015 ₁₁ 倮囉 囉瘰騾羸	2005 ₁₁ 剎 2007 ₂₁₅ 掣齟 2010 ₃₁ 𪛗 2013 ₇₁ 儼	
락	1991 ₄₁ 樂洛珞絡落酪 2001 ₁₄ 烙 駱	2015 ₁₁ 貉犖		
란	1991 ₄₁ 亂卵欄瀾爛蘭 2001 ₁₄ 丹 樂鸞	2013 ₇₁ 鑿 2015 ₁₁ 嬾欄攔爓 欄闌	1991 ₄₁ 欄	
랄	2001 ₁₄ 刺辣	2015 ₁₁ 圪棘		
람	1991 ₄₁ 濫藍覽 2001 ₁₄ 嵐摯攬檻 籃纜檻	2010 ₃₁ 婪 2015 ₁₁ 淋	2010 ₃₁ 濫 2013 ₇₁ 淒熅 2005 ₁₁ 嫻 2010 ₃₁ 摯 2013 ₇₁ 璦	
랍	2001 ₁₄ 拉臘蠟	2015 ₁₁ 蠟		
랑	1991 ₄₁ 廊朗浪琅瑯郎 2001 ₁₄ 狼 螂	2010 ₃₁ 蛭 2013 ₇₁ 榔 2015 ₁₁ 硯稂 莠聞	2007 ₂₁₅ 烺 2010 ₃₁ 郎 2013 ₇₁ 駘	2013 ₇₁ 宸
래	1991 ₄₁ 來崍萊 2001 ₁₄ 徠	2015 ₁₁ 涑駭	1998 ₁₁ 来	2007 ₂₁₅ 趣
랭	1991 ₄₁ 冷			
략	1991 ₄₁ 掠略	2015 ₁₁ 畧		
량	1991 ₄₁ 亮倆兩凉梁樑糧良 諒量 2001 ₁₄ 糧梁輦	1998 ₁₁ 涼 2015 ₁₁ 唳悵跟𪛗	2013 ₇₁ 佞駘	
려	1991 ₄₁ 侶勵呂慮旅閭麗黎 2001 ₁₄ 儷廬戾櫚濾礪藜蠣 驢驢	2015 ₁₁ 億厲唳𪛗癘糲 膂臚蠡逖鑪	2013 ₇₁ 囁	
력	1991 ₄₁ 力曆歷 2001 ₁₄ 瀝礫轢歷	2015 ₁₁ 握櫟櫪瘥輶鄺		
련	1991 ₄₁ 憐戀煉璉練聯蓮連 鍊 2001 ₁₄ 攀漣輦	2005 ₁₁ 變 2015 ₁₁ 棟涑嚮鏈 鍊鏈		2010 ₃₁ 轡
렬	1991 ₄₁ 列劣洌烈裂 2001 ₁₄ 冽	2015 ₁₁ 捌捩颯		
림	1991 ₄₁ 廉斂濂簾 2001 ₁₄ 殮	2015 ₁₁ 澈礫		
렵	1991 ₄₁ 獵	2015 ₁₁ 躡𪛗		

령	1991 ₄₁ 令 伶 嶺 玲 鈴 零 靈 領 齡 1994 ₉₁ 伶 2001 ₁₄ 圀 岑 苓 翎 聆 逞	1991 ₄₁ 𠂔 𠂔 2005 ₁₁ 𠂔 2010 ₃₁ 𠂔 2013 ₇₁ 𠂔 2015 ₁₁ 另 櫟 矜 苓 𠂔 𠂔 𠂔 𠂔	2007 ₂₁₅ 涳	
례	1991 ₄₁ 例 禮 2000 ₁₂₃₀ 𡇗 2001 ₁₄ 禮 醴	2015 ₁₁ 𡇗 𡇗	1998 ₁₁ 礼	
로	1991 ₄₁ 勞 爐 盧 老 路 露 魯 鷺 2001 ₁₄ 撈 撈 櫓 潞 瀘 蘆 輅 鹵 2010 ₃₁ 虜	2013 ₇₁ 潦 2015 ₁₁ 墟 滷 旅 癆 牢 簾 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	2005 ₁₁ 嘯 2010 ₃₁ 璐 2013 ₇₁ 櫨 滌 璣 落	2001 ₁₄ 虜
록	1991 ₄₁ 祿 綠 錄 鹿 2001 ₁₄ 碌 蓐 麓	1991 ₄₁ 𡇗 2015 ₁₁ 淥 漉 麓 輶		2015 ₁₁ 𡇗
론	1991 ₄₁ 論			
롱	1991 ₄₁ 弄 瀧 瓏 籠 2001 ₁₄ 壟 隴 聾	2015 ₁₁ 隴 攏 隴 聾 隴 隴		
리	1991 ₄₁ 賴 雷 1998 ₁₁ 瀨 2001 ₁₄ 儷 牢 磊 賂 賚	2013 ₇₁ 未 2015 ₁₁ 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗	2010 ₃₁ 賴	
료	1991 ₄₁ 了 僚 料 1998 ₁₁ 遼 2001 ₁₄ 寮 廖 療 療 瞭 聊 蓼	2015 ₁₁ 嘹 僚 僚 僚 僚 僚 僚 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗		
룽	1991 ₄₁ 龍	2015 ₁₁ 𡇗	1991 ₄₁ 竜	
루	1991 ₄₁ 屢 樓 淚 漏 累 2001 ₁₄ 壘 婁 婁 婁 婁 婁 陋	2010 ₃₁ 樓 樓 2013 ₇₁ 樓 2015 ₁₁ 婁 婁 婁 婁	2013 ₇₁ 樓	
류	1991 ₄₁ 劉 柳 流 琉 留 類 1994 ₉₁ 瑠 1998 ₁₁ 硫 2001 ₁₄ 旒 榴 溜 瀏 瘤 謬	2015 ₁₁ 楸 縲 纍 遯 鷗		
륙	1991 ₄₁ 六 陸 2001 ₁₄ 戮	2015 ₁₁ 勳		
륜	1991 ₄₁ 侖 倫 崙 綸 輪 2001 ₁₄ 淪	2015 ₁₁ 掄	2005 ₁₁ 鈞 2007 ₂₁₅ 崙 2013 ₇₁ 圀	
률	1991 ₄₁ 律 栗 率 2001 ₁₄ 慄	2007 ₂₁₅ 嶽 2015 ₁₁ 漈	2013 ₇₁ 𡇗	2013 ₇₁ 𡇗
룽	1991 ₄₁ 隆	2015 ₁₁ 瘡 隆		
룩	2001 ₁₄ 勒 肋	2015 ₁₁ 泐		
름	2007 ₂₁₅ 凜	2005 ₁₁ 廩 2015 ₁₁ 凜	2013 ₇₁ 秊	1991 ₄₁ 凜
릉	1991 ₄₁ 綾 菱 陵 1998 ₁₁ 稜 2001 ₁₄ 凌 楞	2015 ₁₁ 倭 倭		2010 ₃₁ 楞
리	1991 ₄₁ 俚 利 吏 履 李 梨 理 璃 莉 裏 裡 里 離 1994 ₉₁ 悌 2001 ₁₄ 厘 唌 涅 犁 狸 痢 籬 罹 羸 釐 鯉	1991 ₄₁ 离 1998 ₁₁ 俐 2005 ₁₁ 泣 2015 ₁₁ 勞 哩 嫫 漓 莅 痢 螭 𡇗 𡇗 𡇗	2010 ₃₁ 摛 犁	2005 ₁₁ 𡇗
린	1991 ₄₁ 潏 璘 隣 麟 2001 ₁₄ 吝 燐 藺 躡 麟	2005 ₁₁ 鄰 2007 ₂₁₅ 隣 2010 ₃₁ 隣 2013 ₇₁ 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 𡇗 躡 隣 隣	2005 ₁₁ 隣 2013 ₇₁ 隣	2005 ₁₁ 𡇗 2013 ₇₁ 隣
림	1991 ₄₁ 林 琳 臨 霖 1994 ₉₁ 淋	2015 ₁₁ 痲	2007 ₂₁₅ 琴 2010 ₃₁ 琳 琳 2013 ₇₁ 玲	
립	1991 ₄₁ 立 笠 粒 2001 ₁₄ 粒	2015 ₁₁ 𡇗		



마	1991 ₄₁ 瑪 磨 馬 2000 ₁₂₃₀ 麻 2001 ₁₄ 摩 痲 碼 魔	2010 ₃₁ 媽 2015 ₁₁ 𪛑 𪛒 𪛓 𪛔	1991 ₄₁ 麻
막	1991 ₄₁ 幕 漠 莫 2001 ₁₄ 寞 膜 邈	2015 ₁₁ 𪛕 𪛖	
만	1991 ₄₁ 万 慢 曼 滿 漫 萬 蔓 蠻 2001 ₁₄ 𪛗 𪛘 𪛙 𪛚 𪛛 𪛜 𪛝 𪛞 餽 鰻	1991 ₄₁ 𪛟 2015 ₁₁ 𪛠 𪛡 𪛢 𪛣 𪛤 𪛥 𪛦 𪛧 𪛨	1991 ₄₁ 晩
말	1991 ₄₁ 末 1994 ₉₁ 𪛩 2001 ₁₄ 𪛪 抹 沫 襪 𪛫	2015 ₁₁ 𪛬 𪛭	
망	1991 ₄₁ 亡 妄 忘 忙 望 網 罔 茫 2001 ₁₄ 芒 𪛮 𪛯 2010 ₃₁ 莽	2015 ₁₁ 𪛰 𪛱 𪛲 𪛳	2001 ₁₄ 莽 2010 ₃₁ 望
매	1991 ₄₁ 埋 妹 媒 梅 每 買 賣 2001 ₁₄ 寐 昧 枚 煤 罵 邁 魅	2007 ₂₁₅ 莓 2015 ₁₁ 呆 煤 沫 玫 昧 莓 酶 霉	
맥	1991 ₄₁ 脈 麥 2001 ₁₄ 𪛶 陌 驀	2015 ₁₁ 𪛷 𪛸	
맹	1991 ₄₁ 孟 猛 盲 盟 萌 2001 ₁₄ 氓	2015 ₁₁ 𪛹 𪛺 𪛻	
먹	2001 ₁₄ 𪛼 覓	2015 ₁₁ 𪛽	
면	1991 ₄₁ 免 冕 勉 棉 眠 綿 面 2001 ₁₄ 沔 𪛿 緬 麵	2010 ₃₁ 𪛾 2015 ₁₁ 𪛿 𪛽 𪛾	
멸	1991 ₄₁ 滅 2001 ₁₄ 蔑		2015 ₁₁ 𪛿 𪛾
명	1991 ₄₁ 冥 名 命 明 溟 銘 鳴 2001 ₁₄ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	2005 ₁₁ 𪛿	2005 ₁₁ 𪛿 2007 ₂₁₅ 明 𪛿
매	2001 ₁₄ 袂		
모	1991 ₄₁ 冒 募 慕 摸 暮 某 模 母 毛 牟 矛 謀 謨 貌 2000 ₁₂₃₀ 侮 2001 ₁₄ 姆 帽 募 牡 瑁 眸 耗 茅 茅	2015 ₁₁ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	2007 ₂₁₅ 𪛿 2013 ₇₁ 𪛿 𪛿
목	1991 ₄₁ 木 沐 牧 目 睦 穆 2001 ₁₄ 𪛿	2015 ₁₁ 𪛿	
몰	1991 ₄₁ 沒 2001 ₁₄ 殁		
몽	1991 ₄₁ 夢 蒙 2001 ₁₄ 朦	2015 ₁₁ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	
묘	1991 ₄₁ 卯 墓 妙 廟 描 苗 錨 1994 ₉₁ 畝 2001 ₁₄ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	2015 ₁₁ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	
무	1991 ₄₁ 務 戊 拇 撫 无 武 無 𪛿 畝 舞 茂 貿 霧 1994 ₉₁ 𪛿 2001 ₁₄ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	2015 ₁₁ 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	2007 ₂₁₅ 𪛿
묵	1991 ₄₁ 墨 默	2015 ₁₁ 𪛿	
문	1991 ₄₁ 問 文 汶 紋 聞 門 2001 ₁₄ 們 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿 𪛿	1991 ₄₁ 𪛿 2010 ₃₁ 𪛿 2015 ₁₁ 𪛿 𪛿 𪛿	2015 ₁₁ 𪛿
물	1991 ₄₁ 勿 物 2001 ₁₄ 𪛿		

미	1991 ₄₁ 味尾彌微未洩眉米 美薇迷 1998 ₁₁ 媚 2001 ₁₄ 帽梶楣 湄謎靡徽	1998 ₁₁ 媯弥 2010 ₃₁ 媯 2015 ₁₁ 璽 嫩弭敕彌彌糜糜 茱藤橐	1994 ₉₁ 岷 2005 ₁₁ 駢 2007 ₂₁₅ 2007 ₂₁₅ 瀾 2010 ₃₁ 休沐熠 瑁 2013 ₇₁ 采藁	2005 ₁₁ 嫩 2013 ₇₁ 桌激
민	1991 ₄₁ 岷憫敏旻旻民玫珉 閔 1998 ₁₁ 愍泯 2001 ₁₄ 閔縉	1994 ₉₁ 恣 1998 ₁₁ 啓 2010 ₃₁ 攸閩 2013 ₇₁ 毘 2015 ₁₁ 緝茺繁甍	1994 ₉₁ 愍敗 1998 ₁₁ 潤 頤 2005 ₁₁ 碯 2007 ₂₁₅ 瑁 鉍 2010 ₃₁ 眈脗 2013 ₇₁ 琨	1998 ₁₁ 攸 2005 ₁₁ 顙 2013 ₇₁ 瑁
밀	1991 ₄₁ 密蜜 2001 ₁₄ 謐	2013 ₇₁ 櫛 2015 ₁₁ 漚		
박	1991 ₄₁ 博拍撲朴泊珀璞薄 迫 1998 ₁₁ 舶 2001 ₁₄ 剝樸箔粕縛 膊電駁	2015 ₁₁ 毫樽膊縛駁膊	1994 ₉₁ 鉑	
반	1991 ₄₁ 伴半反叛潘班畔盤 磐般返頒飯 2001 ₁₄ 拌搬攀 斑槃泮癢盼礮礮絆蟠	2007 ₂₁₅ 鹵 2013 ₇₁ 攸 2015 ₁₁ 嬖扳 擊盼胖蜚頓		
발	1991 ₄₁ 拔渤潑發鉢髮 2001 ₁₄ 勃 撥跋醅魑	2015 ₁₁ 噤淳腴鉞鶻		2013 ₇₁ 焮
방	1991 ₄₁ 倣傍坊妨妨房放方 昉芳訪防 1994 ₉₁ 龐 1998 ₁₁ 榜 2000 ₁₂₃₀ 邦 2001 ₁₄ 尨幫旁枋滂磅紡 肪膀舫旁蚌謗	2010 ₃₁ 幫 2015 ₁₁ 仿厖傍榜 旒膀解磅鎊髡魴		1991 ₄₁ 邦 2015 ₁₁ 榔
배	1991 ₄₁ 倍培拜排杯湃盃背 裴裴輩配陪 2001 ₁₄ 俳北俳 焙胚裯賠 2013 ₇₁ 貝	2015 ₁₁ 坏扒排蓓	2013 ₇₁ 蓓	
백	1991 ₄₁ 伯佰帛柏栢白百 2001 ₁₄ 魄 2013 ₇₁ 珀		2010 ₃₁ 苜	2013 ₇₁ 趙
번	1991 ₄₁ 煩番繁翻 1994 ₉₁ 蕃 2001 ₁₄ 幡 樊燔礮藩	1991 ₄₁ 翻 2015 ₁₁ 緇幡縈裨		
벌	1991 ₄₁ 伐罰閼 2001 ₁₄ 筏	2015 ₁₁ 機罰		
범	1991 ₄₁ 凡帆汎汎犯範范 1998 ₁₁ 梵 2001 ₁₄ 泛	2015 ₁₁ 範訊颶	1991 ₄₁ 帆 2007 ₂₁₅ 釁 2010 ₃₁ 漚 2013 ₇₁ 漚	
법	1991 ₄₁ 法 2001 ₁₄ 珖			
벽	1991 ₄₁ 壁壁碧闕 2001 ₁₄ 僻劈擘 檠癖藥霹	2010 ₃₁ 辟 2015 ₁₁ 擗壁颯裊 鷺鼈		
변	1991 ₄₁ 卞變辨辯邊遍 1998 ₁₁ 弁 2001 ₁₄ 便	2015 ₁₁ 扑籩辯胼胼駢 駢鵠	2007 ₂₁₅ 采	2015 ₁₁ 忤
별	1991 ₄₁ 別 2001 ₁₄ 瞥驚驚	2010 ₃₁ 驚 2015 ₁₁ 驚	2005 ₁₁ 徹 2007 ₂₁₅ 莚 2013 ₇₁ 飴	2005 ₁₁ 齡 2013 ₇₁ 勛焮



병	1991 ₄₁ 丙 併 兵 并 昞 曷 柄 楨 炳 瓶 病 秉 竝 駢 2000 ₁₂₃₀ 屏 2001 ₁₄ 餅 駢	1991 ₄₁ 並 鉋 2015 ₁₁ 餅 餅 迸 鉋	1991 ₄₁ 屏 并 2010 ₃₁ 柄	2010 ₃₁ 鉋
보	1991 ₄₁ 保 堡 報 寶 普 步 甫 補 輔 1994 ₉₁ 菩 1998 ₁₁ 潛 2000 ₁₂₃₀ 譜 2001 ₁₄ 沕 溲 琄 祿	2007 ₂₁₅ 傭 2015 ₁₁ 惠 簠 葆 寶 錫 黼	1998 ₁₁ 宝 2013 ₇₁ 脯	1991 ₄₁ 譜 2010 ₃₁ 玆 玆 步
복	1991 ₄₁ 伏 卜 復 服 福 腹 複 馥 2000 ₁₂₃₀ 覆 2001 ₁₄ 僕 匍 苾 苻 輻 輻 馥	2015 ₁₁ 璞 撲 扑 濮 簞 蝠 蝮 鵬	1994 ₉₁ 馥	2015 ₁₁ 馥
본	1991 ₄₁ 本			
불	2001 ₁₄ 虍			
봉	1991 ₄₁ 俸 奉 封 峯 峰 捧 棒 烽 琫 蓬 蜂 逢 鋒 鳳 2001 ₁₄ 燧 縫	2015 ₁₁ 丰 夆 篷 絳 葦 喬	2007 ₂₁₅ 澤 2013 ₇₁ 芄	2007 ₂₁₅ 逢
부	1991 ₄₁ 付 傅 副 否 夫 婦 孚 富 府 復 扶 敷 浮 溥 父 符 簿 腐 膚 芙 賦 赴 部 附 2001 ₁₄ 不 俯 剖 咐 埠 孵 斧 缶 腑 舁 苽 訃 賻 趺 釜 阜 駙 梟 2007 ₈₃₀ 負	2015 ₁₁ 俘 嬭 抔 拊 拊 桴 搏 涪 玆 拊 拊 拊 拊 拊 拊 苻 苻 苻 玆 玆 玆 玆 哀 拊 鈇 頰 鈇 鈇		1991 ₄₁ 負 2000 ₁₂₃₀ 負
북	1991 ₄₁ 北			
분	1991 ₄₁ 分 墳 奔 奮 憤 汾 盆 粉 紛 芬 2001 ₁₄ 吩 噴 忿 扮 盼 焚 糞 賁 雰	2015 ₁₁ 体 仝 份 份 茱 芬 氛 湓 漬 犇 畚 砵 笨 份 贐 蕢 贐 贐 贐		
불	1991 ₄₁ 不 佛 弗 拂 2001 ₁₄ 佛	2015 ₁₁ 弗 祓 絞 艷 茆 韋 鬲 敝		
붕	1991 ₄₁ 崩 鵬 2000 ₁₂₃₀ 朋 2001 ₁₄ 棚 礪 繃	2015 ₁₁ 棚 溯 翳		1991 ₄₁ 朋
비	1991 ₄₁ 備 卑 妃 婢 庇 悲 扉 批 枇 比 毳 碑 秘 肥 譬 費 非 飛 2000 ₁₂₃₀ 鼻 2001 ₁₄ 丕 匕 匪 憊 斐 樞 毳 毗 毳 沸 泌 痺 砒 砒 枇 緋 翡 脾 臂 非 蜚 裨 誹 鄙	1991 ₄₁ 祕 2005 ₁₁ 斐 2013 ₇₁ 俾 罪 2015 ₁₁ 化 荆 圯 埤 妣 屁 庫 悱 裨 泚 淝 淝 淝 狃 狃 狃 痺 痺 痺 痺 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 貍 輔 駢 駢 駢 駢	2010 ₃₁ 斐 庀 2013 ₇₁ 伾 馱	1991 ₄₁ 鼻
빈	1991 ₄₁ 嬪 彬 斌 濱 貧 賓 頻 1998 ₁₁ 玼 2001 ₁₄ 頻 濱 濱 濱 濱 化 2007 ₂₁₅ 贊	1998 ₁₁ 濱 2005 ₁₁ 續 邠 2007 ₂₁₅ 邠 續 霽 2010 ₃₁ 續 2015 ₁₁ 續 續 蘋 顰 顰	2007 ₂₁₅ 份 2013 ₇₁ 馱	1998 ₁₁ 濱 濱
빙	1991 ₄₁ 憑 氷 聘 2001 ₁₄ 騁	2015 ₁₁ 凭 娉		

사	¹⁹⁹¹ ₄₁ 事仕似使史司四士 奢娑寫寺射已師徙思 捨斜斯查死沙泗砂社 祀私紗絲舍蛇詐詞謝 賜辭邪 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 嗣 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 赦 ²⁰⁰¹ ₁₄ 乍 些伺俟僊唆栖梭渣瀉 獅祠篩肆莎蓑娑飼駟 壽	¹⁹⁹¹ ₄₁ 糸 ²⁰¹⁵ ₁₁ 倭剗卸咋 似樹汜痧埃筍蜡 覲駛魈鯨鯽		²⁰¹⁵ ₁₁ 植 鼓
삭	¹⁹⁹¹ ₄₁ 削朔 ²⁰⁰¹ ₁₄ 數索	²⁰¹⁰ ₃₁ 爍鑠 ²⁰¹⁵ ₁₁ 梁蒨	²⁰¹³ ₇₁ 捌	
산	¹⁹⁹¹ ₄₁ 傘山散産算酸 ²⁰⁰¹ ₁₄ 刪 汕疝蒜霰	²⁰¹⁵ ₁₁ 剗姍孿橄潒潛 竣繳訕鏟	²⁰¹⁰ ₃₁ 祔 ²⁰¹³ ₇₁ 懽	¹⁹⁹¹ ₄₁ 珊 ²⁰¹⁰ ₃₁ 産
살	¹⁹⁹¹ ₄₁ 殺薩 ²⁰⁰¹ ₁₄ 芑撒煞			
삼	¹⁹⁹¹ ₄₁ 三參杉森蓼 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 衫 ²⁰⁰¹ ₁₄ 茭	²⁰¹⁵ ₁₁ 糝鈺蓼	²⁰⁰¹ ₁₄ 滲	
삽	¹⁹⁹¹ ₄₁ 挿 ²⁰⁰¹ ₁₄ 澁鋳颯	²⁰¹⁵ ₁₁ 卅唼歆翌錫雪 霰	¹⁹⁹¹ ₄₁ 插	
상	¹⁹⁹¹ ₄₁ 上傷像償商喪嘗尙 常床庠想桑湘爽牀狀 相祥箱翔裳詳象賞霜 ²⁰⁰¹ ₁₄ 孀岬廂橡觴 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 樣	¹⁹⁹⁴ ₉₁ 壞 ²⁰¹⁵ ₁₁ 徇晌瘍嘗 緗繇顙颺	²⁰¹⁰ ₃₁ 懷豫	
새	¹⁹⁹¹ ₄₁ 塞 ²⁰⁰¹ ₁₄ 璽賽	²⁰¹⁵ ₁₁ 鰓		
색	¹⁹⁹¹ ₄₁ 齋索色 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 穉 ²⁰⁰¹ ₁₄ 塞	²⁰¹⁵ ₁₁ 械濶濶		
생	¹⁹⁹¹ ₄₁ 生 ²⁰⁰¹ ₁₄ 牲甥省笙	²⁰¹⁵ ₁₁ 眚鉉		
서	¹⁹⁹¹ ₄₁ 壻序庶徐恕抒敍暑 曙書栖棲瑞緒署舒西 誓 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 逝 ²⁰⁰¹ ₁₄ 墅嶼棲犀筮 絮胥薯鋤黍鼠	¹⁹⁹¹ ₄₁ 婿 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 搢 ²⁰¹⁰ ₃₁ 潒 ²⁰¹⁵ ₁₁ 噬撕滋紓勑芋鉏 遯	¹⁹⁹¹ ₄₁ 叙 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 悃 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 謂 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 蕤 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 忤 ²⁰¹⁰ ₃₁ 僭敘 ²⁰¹³ ₇₁ 稍 遯	²⁰⁰⁵ ₁₁ 輿 ²⁰¹⁰ ₃₁ 謂忤 縉 ²⁰¹³ ₇₁ 賢
석	¹⁹⁹¹ ₄₁ 夕爽席惜昔皙析汐 浙石碩釋錫 ²⁰⁰¹ ₁₄ 瀉蓆	¹⁹⁹¹ ₄₁ 鈛 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 寫 ²⁰¹⁰ ₃₁ 晰颯 ²⁰¹⁵ ₁₁ 矽腊蜥	¹⁹⁹¹ ₄₁ 柘 ²⁰¹³ ₇₁ 襦	
선	¹⁹⁹¹ ₄₁ 仙先善嬋宣扇旋渲 琰瑄璇璿禪線繕羨膳 船選銑鮮 ²⁰⁰¹ ₁₄ 僊散煽癲 腺薛蟬詵跣鐸餽 ²⁰¹⁰ ₃₁ 亘 ²⁰¹³ ₇₁ 洗	¹⁹⁹¹ ₄₁ 塿愼 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 璇 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 洒 ²⁰¹³ ₇₁ 譏 ²⁰¹⁵ ₁₁ 尠仝歆笄 綫蕭璇颺鰾蠡	¹⁹⁹⁴ ₉₁ 琬 ²⁰¹³ ₇₁ 璇	²⁰¹³ ₇₁ 璫
설	¹⁹⁹¹ ₄₁ 高舌設說雪 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 楔薛 ²⁰⁰¹ ₁₄ 屑泄洩漑褻齧 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 契	²⁰¹⁰ ₃₁ 楔 ²⁰¹⁵ ₁₁ 媒揲替蕪 磔稷紕	²⁰⁰⁵ ₁₁ 鼓	²⁰⁰⁵ ₁₁ 离 ²⁰¹³ ₇₁ 桴
섬	¹⁹⁹¹ ₄₁ 暹纖蟾 ²⁰⁰¹ ₁₄ 剡殲瞻閃 陝	²⁰¹⁵ ₁₁ 嬾儉摻睭譴鈺 鐵		



ㅅㅍ	1991 ₄₁ 攝涉變 ^{1994₉₁} 葉	2013 ₇₁ 躡 ^{2015₁₁} 囁囁瀟聶 躡顥	2010 ₃₁ 櫻 ^{2013₇₁} 躑	2010 ₃₁ 紗
성	1991 ₄₁ 姓性惺成星晟城省 聲醒 ^{2000₁₂₃₀} 城盛聖誠 ^{2001₁₄} 成 猩箴腥	1991 ₄₁ 瑔 ^{2015₁₁} 駢	1991 ₄₁ 城 ^{2005₁₁} 賊 ^{2007₂₁₅} 勝 2013 ₇₁ 醒	1991 ₄₁ 城盛誠聖 2005 ₁₁ 聖 ^{2010₃₁} 成晟 2013 ₇₁ 醒
세	1991 ₄₁ 世勢歲洗稅細 ^{1998₁₁} 貰 ^{2001₁₄} 筮說 ^{2013₇₁} 替	2007 ₂₁₅ 洒 ^{2015₁₁} 悅總蛻	2005 ₁₁ 忼 ^{2010₃₁} 浼 ^{2013₇₁} 莖	2010 ₃₁ 嫻
소	1991 ₄₁ 召小少巢所掃昭沼 消炤燒疏疎笑素紹蔬 蘇訴邈邵韶騷 ^{2001₁₄} 嘯塑 宵搔梳溯瀟甦瘥篠簫 蕭逍銷	2005 ₁₁ 邵 ^{2010₃₁} 霄劭 ^{2015₁₁} 侶 噍埽壕愬捎櫟沂 筱筴縹脩膝艘蛸 酥魑鮑	1994 ₉₁ 招招 ^{2005₁₁} 慄 穌 ^{2010₃₁} 唉 ^{2013₇₁} 倭 璫	2005 ₁₁ 黠 ^{2013₇₁} 衛齧
속	1991 ₄₁ 俗屬束栗續速 ^{2001₁₄} 涑 謖贖	2015 ₁₁ 汎遯		
손	1991 ₄₁ 孫巽損遜 ^{2001₁₄} 蓀 ^{2010₃₁} 漚	2001 ₁₄ 飡		
솔	1991 ₄₁ 率 ^{1994₉₁} 帥	2015 ₁₁ 罕蟀	2010 ₃₁ 𪛗	2013 ₇₁ 衛達
송	1991 ₄₁ 宋松訟誦送頌 ^{1994₉₁} 淞 ^{2001₁₄} 悚	2010 ₃₁ 竦 ^{2015₁₁} 鬆		2013 ₇₁ 懣
쇠	1991 ₄₁ 刷 ^{2001₁₄} 殺灑碎	2015 ₁₁ 曬瑣	1991 ₄₁ 鎖	2000 ₁₂₃₀ 鎖
쇠	1991 ₄₁ 衰釗			2000 ₁₂₃₀ 衰
수	1991 ₄₁ 修受囚垂壽守帥愁 手授收數樹殊水洙獸 琇睡秀穗粹繡脩誰輸 遂銖隋隨雖需須首髓 1998 ₁₁ 搜袖 ^{2001₁₄} 嗽嫂岫岫戊 漱燧狩璫瘦堅綏綏羞 茱菟蓺藪讐酬綉隧鬚 2013 ₇₁ 宿	2005 ₁₁ 濉 ^{2010₃₁} 睽睽讎豎 2015 ₁₁ 叟售庾睽爻汭 洩睽崇斂睥腴臚 陞臚饑	2005 ₁₁ 睥鷄 ^{2010₃₁} 璫 2013 ₇₁ 汙	1998 ₁₁ 寿穗 ^{2001₁₄} 邃 2013 ₇₁ 璫
숙	1991 ₄₁ 叔塾孰宿淑熟琇璫 肅 ^{2001₁₄} 夙瀟菽	1994 ₉₁ 櫛 ^{2015₁₁} 倏倏儵倏 驢鸕		
순	1991 ₄₁ 焄巡循旬殉洵淳珣 盾瞬筍純脣舜荀諄醇 錚順 ^{2001₁₄} 徇恂枸楯樛 蕁詢馴	2015 ₁₁ 徇眈胸紉肫駒 馨鶉	2013 ₇₁ 岫	2013 ₇₁ 姁昉
술	1991 ₄₁ 戌術述 ^{2001₁₄} 鉞	2015 ₁₁ 紬		2013 ₇₁ 垆
승	1991 ₄₁ 崇 ^{1994₉₁} 嵩 ^{2001₁₄} 崧	2015 ₁₁ 菴		
취		2015 ₁₁ 倅淬焯		

슬	1991 ₄₁ 瑟 膝 2001 ₁₄ 蝨	2015 ₁₁ 虱	1994 ₉₁ 瑟	2013 ₇₁ 瑟 琫
습	1991 ₄₁ 濕 拾 襲 2001 ₁₄ 褶 2007 ₈₃₀ 習	2015 ₁₁ 惛 隰	2015 ₁₁ 褶	1991 ₄₁ 習
승	1991 ₄₁ 丞 乘 僧 勝 升 承 昇 繩 陞 2001 ₁₄ 蠅	2005 ₁₁ 脞 2015 ₁₁ 譽	2005 ₁₁ 脞 承	2010 ₃₁ 阡 2013 ₇₁ 忞 階
시	1991 ₄₁ 侍 始 市 施 是 時 柴 矢 示 視 試 詩 1994 ₉₁ 恃 2001 ₁₄ 匙 嘶 媼 尸 屎 屍 猜 翅 蒔 著 諡 豕 豺 2010 ₃₁ 柿	2005 ₁₁ 偲 2007 ₂₁₅ 諷 2010 ₃₁ 柿 視 2013 ₇₁ 認 2015 ₁₁ 兕 厮 啻 塹 廝 臬 漸 總 翮 豉 醺 鋌 顯	2001 ₁₄ 柿 2007 ₂₁₅ 媼 媼 2010 ₃₁ 媼 2013 ₇₁ 汜 縻 眊 縻	2001 ₁₄ 弑
식	1991 ₄₁ 殖 寔 式 息 植 殖 湜 識 軾 食 飾 2001 ₁₄ 拭 熄 簋 蝕	1991 ₄₁ 栻 2015 ₁₁ 媳		
신	1991 ₄₁ 伸 信 愼 新 晨 申 神 紳 臣 莘 薪 訊 身 辛 迅 2001 ₁₄ 僉 呻 娠 宸 燼 腎 蠱 蜃 辰	2015 ₁₁ 哂 凶 姁 汎 矧 脈 贖 頤 駢		2005 ₁₁ 璫
실	1991 ₄₁ 失 室 實 悉	2015 ₁₁ 蟋	1998 ₁₁ 実	
심	1991 ₄₁ 審 尋 心 沁 深 甚 1994 ₉₁ 沈 2001 ₁₄ 藩 芯 謹	2015 ₁₁ 潯 燭 甚 鐔 鐔		
십	1991 ₄₁ 什 十 1998 ₁₁ 拾			
쌍	1991 ₄₁ 雙		2010 ₃₁ 双	
씨	1991 ₄₁ 氏			
아	1991 ₄₁ 亞 兒 娥 峨 我 牙 芽 衙 阿 雅 餓 2001 ₁₄ 俄 啞 莪 蛾 訝 鴉 鵝	2005 ₁₁ 婀 2007 ₂₁₅ 哦 嬰 峩 2010 ₃₁ 研 2013 ₇₁ 猗 2015 ₁₁ 丫 疴 芽 迓 鋌 鴛	1998 ₁₁ 垂 兒 珂 2010 ₃₁ 婭 峨 碓 2013 ₇₁ 啊 杼 楹	2013 ₇₁ 娵
악	1991 ₄₁ 聖 岳 嶽 惡 樂 2001 ₁₄ 幄 愕 握 渥 鄂 鏹 顎 鰐 齧	2015 ₁₁ 偈 𠵿 嬸 璽 腭 萼 覲 諤 鴛 鰐		
안	1991 ₄₁ 安 岸 按 晏 案 眼 雁 2000 ₁₂₃₀ 顏 2001 ₁₄ 鞍 鮫	1991 ₄₁ 鴈 2010 ₃₁ 桉 2015 ₁₁ 犴	1991 ₄₁ 顏 2010 ₃₁ 姘 婢 2013 ₇₁ 倭 𡇗	2010 ₃₁ 雁 2013 ₇₁ 鰓
알	1991 ₄₁ 謁 2001 ₁₄ 幹 軋 闕	2015 ₁₁ 嘎 握 圪 訐 遏 頰 鵠		
암	1991 ₄₁ 岩 巖 庵 暗 菴 2001 ₁₄ 淹 癌 闇	2015 ₁₁ 吟 嬾 崑 唵 暗 莽 庵 諳 頷 菴 黯		
압	1991 ₄₁ 壓 押 鴨 2001 ₁₄ 狎			
앙	1991 ₄₁ 仰 央 殃 鴛 2001 ₁₄ 快 秧 2010 ₃₁ 昂	2015 ₁₁ 印 块 決 盎 鞅	1991 ₄₁ 昂	
애	1991 ₄₁ 厓 哀 崖 愛 涯 1994 ₉₁ 艾 2001 ₁₄ 埃 曖 碍 隘 霽	2010 ₃₁ 唉 礙 2015 ₁₁ 優 哇 曖 娛 崕 挨 捱 欸 漚 獸 噍 睚 曖 磴 蔓 藹 霽 駢	2007 ₂₁₅ 睚 2010 ₃₁ 煨	



액	1991 ₄₁ 厄液額 2001 ₁₄ 扼掖縊腋	2015 ₁₁ 呢戾掄阨		
앵	1991 ₄₁ 鶯 1998 ₁₁ 櫻 2001 ₁₄ 罍鸚	2015 ₁₁ 嚶嫫瑩		
야	1991 ₄₁ 也冶夜耶野 2001 ₁₄ 佻惹 挪椰爺若	2007 ₂₁₅ 埜	2010 ₃₁ 挪	
약	1991 ₄₁ 弱約若藥躍 2001 ₁₄ 葯蕘	2015 ₁₁ 燭諭籥簫鑰鷄 翕		
양	1991 ₄₁ 壤孃揚楊樣洋洋襄 讓陽養 2001 ₁₄ 佯恙攘歛惕 煬痒瘍禳穰穰	1991 ₄₁ 漾 2010 ₃₁ 掠 2015 ₁₁ 佯漾 烱癢咩襄暢鑲颺 穰	2005 ₁₁ 易	2000 ₁₂₃₀ 養 2001 ₁₄ 漾
어	1991 ₄₁ 御於漁語魚 2001 ₁₄ 圉瘡 禦馭齧	2015 ₁₁ 圉敌淤飮	2005 ₁₁ 啞	2013 ₇₁ 衛
억	1991 ₄₁ 億憶抑憶 2001 ₁₄ 臆	2015 ₁₁ 臆		
언	1991 ₄₁ 彦焉言諺 2001 ₁₄ 偃堰	2005 ₁₁ 嬌 2015 ₁₁ 僞匿讞鄴 颺颺		2008 ₆₅ 彦
얼	2001 ₁₄ 擘孽	2015 ₁₁ 臬	2010 ₃₁ 櫟孽 2013 ₇₁ 芑	
엄	1991 ₄₁ 俺嚴奄掩 2001 ₁₄ 儼淹	2015 ₁₁ 崦广瞰瞶醺閤	2010 ₃₁ 龔	2010 ₃₁ 嚴
업	1991 ₄₁ 業業	2015 ₁₁ 嶧鄴		
에		2015 ₁₁ 恚噎		
엔	2001 ₁₄ 円			
여	1991 ₄₁ 予余如汝與輿餘 2001 ₁₄ 歟璵璵餘茹輿	2015 ₁₁ 舁	2005 ₁₁ 好 2007 ₂₁₅ 念	
역	1991 ₄₁ 亦域役易疫譯逆驛 2001 ₁₄ 繹	2015 ₁₁ 嶧憚減闕	1991 ₄₁ 暘	
연	1991 ₄₁ 妍娟宴延沅沿涓淵 演烟然煙燃燕硯筵緣 衍軟鉛 2000 ₁₂₃₀ 研 2001 ₁₄ 嚙埂捐 挺椽涎繽鳶 2013 ₇₁ 均	2005 ₁₁ 充瞞 2007 ₂₁₅ 嫵莛 2015 ₁₁ 困埏悁掾緣浣膳 蝸蠕讌	1994 ₉₁ 瑛 1998 ₁₁ 姁 2005 ₁₁ 醺 2007 ₂₁₅ 充璫 2010 ₃₁ 妍姁輓 2013 ₇₁ 戴	1991 ₄₁ 研 2005 ₁₁ 燃 2007 ₂₁₅ 淵 2007 ₈₃₀ 沿 2010 ₃₁ 硯
열	1991 ₄₁ 悅熱說閱 2001 ₁₄ 咽	2015 ₁₁ 噎		2007 ₂₁₅ 澣
염	1991 ₄₁ 染炎琰艷鹽 2001 ₁₄ 厭焰 苒閭髡	2015 ₁₁ 冉慇戾壓瀝壓 魘魘	1991 ₄₁ 艷	
엽	1991 ₄₁ 曄燁葉	2005 ₁₁ 焜 2015 ₁₁ 畢燁醫		
영	1991 ₄₁ 影映映楹榮永泳漢 瀋煥營瑛瑩盈英詠迎 鏌 1994 ₉₁ 嬰穎 2001 ₁₄ 塋嶸穎潏 瀛纓霏	1991 ₄₁ 嬰 1998 ₁₁ 咏 2007 ₂₁₅ 羸 2010 ₃₁ 嶸 2015 ₁₁ 潏瘳礫縈羸 郢蒺	1998 ₁₁ 榮 2010 ₃₁ 睞 2013 ₇₁ 咏	2007 ₂₁₅ 懜 2010 ₃₁ 榮 2013 ₇₁ 脛涅

예	<p>1991₄₁ 叡 睿 芮 藝 譽 豫 銳 預</p> <p>1994₉₁ 乂 2001₁₄ 倪 刈 曳 汭 潏 猊</p> <p>穢 藥 裔 詣 霓 2010₃₁ 艾 芸 2013₇₁</p> <p>兒</p>	<p>2007₂₁₅ 蕊 2015₁₁ 嚙 嫫 拽 掄</p> <p>柄 獫 睨 瞽 緊 翳 蕤</p> <p>蚺 蛻 鮓 鷺 鳧</p>	<p>2005₁₁ 執 垓 樂 2007₂₁₅</p> <p>嫫 蕤 2010₃₁ 瘳 羿</p> <p>2013₇₁ 帛 況 郢 嬖</p>	<p>2005₁₁ 璿 2007₂₁₅ 磬 睿</p> <p>2010₃₁ 藝 磬</p>
오	<p>1991₄₁ 五 伍 傲 午 吾 吳 鳴 奧</p> <p>娛 悟 昨 晤 梧 汚 烏 誤 2001₁₄</p> <p>倍 塢 塢 寤 惡 懊 敖 澳 熬</p> <p>嫫 箕 娛 鰲 鰲</p>	<p>2007₂₁₅ 燠 2015₁₁ 倅 俟 唔 嗽</p> <p>噉 圪 嫫 忤 傲 梧 汙</p> <p>寤 聲 莫 襖 瞽 迄 迄</p> <p>遨 鰲 璿 澳 鰲 鰲</p>	<p>1991₄₁ 梧 2005₁₁ 浯 2013₇₁</p> <p>顙</p>	
옥	<p>1991₄₁ 屋 沃 獄 玉 鈺</p>			
온	<p>1991₄₁ 溫 璿 穩 2001₁₄ 瘟 縕 蘊</p>	<p>1991₄₁ 媼 2007₂₁₅ 昱 2015₁₁ 媼 媼</p> <p>氫 媼 蘊 媼 媼 媼</p>	<p>2013₇₁ 媼 媼</p>	<p>2007₂₁₅ 媼 穩 2010₃₁ 昱</p> <p>2013₇₁ 媼</p>
을	<p>2001₁₄ 兀</p>	<p>2015₁₁ 噁 膈</p>	<p>2013₇₁ 机</p>	
웅	<p>1991₄₁ 壘 擁 翁 雍 2001₁₄ 瓮 甕 癰</p> <p>邕 甕</p>	<p>2015₁₁ 噉 癰 滂 癰 禺 甕</p> <p>菰 離 顙</p>		
와	<p>1991₄₁ 瓦 臥 2001₁₄ 渦 窩 窪 蛙 蝸</p> <p>訛</p>	<p>2015₁₁ 哇 囧 嫫 梔 洼 獾</p> <p>窠 莠 諤</p>		
완	<p>1991₄₁ 婉 完 浣 玩 琬 琬 緩 莞</p> <p>1998₁₁ 宛 2001₁₄ 椀 椀 碗 翫 腕 腕</p> <p>碗 阮 頑</p>	<p>1991₄₁ 垸 2005₁₁ 妩 妩 2007₂₁₅ 毓</p> <p>2013₇₁ 杭 2015₁₁ 刈 忤 惋 浣</p> <p>盥</p>	<p>1991₄₁ 媼 2013₇₁ 玩</p>	
왈	<p>1991₄₁ 曰</p>			
왕	<p>1991₄₁ 往 旺 枉 汪 王</p>	<p>2015₁₁ 瀆 汪</p>		<p>2000₁₂₃₀ 往</p>
왜	<p>2001₁₄ 倭 娃 歪 矮</p>	<p>2015₁₁ 媼</p>		
외	<p>1991₄₁ 外 畏 2001₁₄ 嵬 巍 猥</p>	<p>2015₁₁ 偎 崐 崐 洩 煨 礪</p> <p>魄 贖 隗</p>		
요	<p>1991₄₁ 堯 夭 搖 曜 瑤 耀 腰 謠</p> <p>遙 饒 1994₉₁ 姚 樂 1998₁₁ 僂 2000₁₂₃₀ 要</p> <p>2001₁₄ 凹 妖 嶢 拗 擾 橈 耀 窈</p> <p>窈 繇 繞 繞 邀</p>	<p>2015₁₁ 嚙 坳 堯 嬌 么 徭</p> <p>微 夙 澆 祆 突 宵 莠</p> <p>遶 鵠</p>	<p>2005₁₁ 略</p>	<p>1991₄₁ 要 2015₁₁ 便</p>
욕	<p>1991₄₁ 慾 欲 浴 辱 2001₁₄ 縛 褥</p>	<p>2015₁₁ 溲 蓐</p>		
용	<p>1991₄₁ 勇 埶 容 庸 榕 涌 湧 溶</p> <p>溶 用 茸 蓉 踊 鎔 鏞 1994₉₁ 壙</p> <p>1998₁₁ 甬 2001₁₄ 俑 傭 冗 憑 熔 聳</p>	<p>2005₁₁ 俗 2007₂₁₅ 橐 2010₃₁ 宄 2015₁₁</p> <p>峪 慵 憊 确 春 蛹 踴</p>		<p>2013₇₁ 彘</p>
우	<p>1991₄₁ 于 佑 偶 優 又 友 右 宇</p> <p>寓 尤 愚 憂 牛 玕 瑀 祐 禹</p> <p>羽 迂 遇 郵 紆 隅 雨 1998₁₁ 吁</p> <p>2001₁₄ 孟 禍 紆 芋 藕 虞 雩</p>	<p>1991₄₁ 塢 2007₂₁₅ 燠 2010₃₁ 倅 2015₁₁</p> <p>偶 吁 嶠 寓 杆 疣 吁</p> <p>竿 耦 擾 誘 踴 鍋 麴</p> <p>麴 麴</p>	<p>1994₉₁ 霧 2005₁₁ 扞 2007₂₁₅</p> <p>圩 樞 偶 2010₃₁ 邗</p> <p>2013₇₁ 孟</p>	<p>2010₃₁ 宋 2015₁₁ 寔</p>



옥	1991 ₄₁ 或旭昱煜郁項 ₂₀₀₁ ₁₄ 助 栢穢	2007 ₂₁₅ 燠	2010 ₃₁ 穢	2013 ₇₁ 穢
운	1991 ₄₁ 云漙運雲韻 ₁₉₉₄ ₉₁ 耘 ₂₀₀₁ ₁₄ 暈標殞煩芸蕓隕 ₂₀₁₃ ₇₁ 員	1991 ₄₁ 沔 ₂₀₀₇ ₂₁₅ 質 ₂₀₁₅ ₁₁ 惲紘 實韵	1998 ₁₁ 侖暉 ₂₀₁₀ ₃₁ 寶 2013 ₇₁ 郎	2007 ₂₁₅ 簞 ₂₀₁₃ ₇₁ 顛
울	1991 ₄₁ 蔚 ₂₀₀₁ ₁₄ 鬱		2001 ₁₄ 芑 ₂₀₁₀ ₃₁ 苑	
웅	1991 ₄₁ 熊雄			
원	1991 ₄₁ 元原員圓園垣媛源 怨愿援沅洹源媛苑袁 輶遠院願 ₁₉₉₄ ₉₁ 婉 ₂₀₀₁ ₁₄ 冤媛 爰猿阮鴛	2007 ₂₁₅ 杙銳 ₂₀₁₀ ₃₁ 冤 ₂₀₁₅ ₁₁ 援 媛芫菌婉諺駮鵠 龜	2005 ₁₁ 援 ₂₀₀₇ ₂₁₅ 阮 ₂₀₁₀ ₃₁ 筦 ₂₀₁₃ ₇₁ 惋遠	2010 ₃₁ 貞
월	1991 ₄₁ 月越 ₂₀₀₁ ₁₄ 鉞	2015 ₁₁ 別粵		
위	1991 ₄₁ 位偉僞危圍委威尉 慰暉渭爲瑋緯胃衛謂 違韋魏 ₂₀₀₁ ₁₄ 萎葦薦蜎棹	1991 ₄₁ 衛 ₂₀₁₃ ₇₁ 韓 ₂₀₁₅ ₁₁ 喟幃 熨痿葳諉逯聞躋 餒飢		
유	1991 ₄₁ 乳侑儒兪唯喻宥幼 幽庾悠惟兪有柔榆油 洵猶猷瑜由維裕誘遊 遺酉 ₁₉₉₄ ₉₁ 愉攸柚濡 ₁₉₉₈ ₁₁ 釉 ₂₀₀₁ ₁₄ 孺揄檣游癒臾莢諛 諭踰蹂逾錄 ₂₀₁₃ ₇₁ 需	2007 ₂₁₅ 囿隔迫 ₂₀₁₃ ₇₁ 帷揉 蕤 ₂₀₁₅ ₁₁ 宥叻墀洳瘳 痠窳窳籲糅綏腴 莠蕘蚰蚋蟪榆謹 鞣鮪黝鼪顛	1994 ₉₁ 釉 ₂₀₀₅ ₁₁ 倭瞞 2007 ₂₁₅ 俞 ₂₀₁₀ ₃₁ 娟勑 2013 ₇₁ 瑑玃	1998 ₁₁ 玃 ₂₀₀₀ ₁₂₃₀ 乳 ₂₀₀₇ ₂₁₅ 漚 ₂₀₁₃ ₇₁ 湊
육	1991 ₄₁ 垆肉育 ₂₀₀₁ ₁₄ 毓	2015 ₁₁ 價		
윤	1991 ₄₁ 允尹潤琬胤銳閏 ₁₉₉₄ ₉₁ 癰 ₂₀₀₁ ₁₄ 贇 ₂₀₁₃ ₇₁ 沆	2005 ₁₁ 昀	1994 ₉₁ 阡 ₂₀₀₇ ₂₁₅ 筠 ₂₀₁₀ ₃₁ 胤 ₂₀₁₃ ₇₁ 櫛	2005 ₁₁ 閏 ₂₀₁₀ ₃₁ 閏 ₂₀₁₃ ₇₁ 璫
을	2001 ₁₄ 聿	2010 ₃₁ 濬 ₂₀₁₃ ₇₁ 番	2005 ₁₁ 汨燭 ₂₀₁₃ ₇₁ 馱	2007 ₂₁₅ 逮 ₂₀₁₃ ₇₁ 颶
웅	1991 ₄₁ 融 ₂₀₀₁ ₁₄ 戎瀝絨	2015 ₁₁ 狻		
은	1991 ₄₁ 垠恩殷閭銀隱 ₂₀₀₁ ₁₄ 愬 2005 ₁₁ 圻	1994 ₉₁ 潑 ₁₉₉₈ ₁₁ 琅 ₂₀₀₅ ₁₁ 听檣 訢 ₂₀₁₀ ₃₁ 愁 ₂₀₁₃ ₇₁ 圉 ₂₀₁₅ ₁₁ 瞿 迕狷癡豈鄣斷	2005 ₁₁ 檣潑璫 ₂₀₁₀ ₃₁ 浪蔽憇 ₂₀₁₃ ₇₁ 嶮	2005 ₁₁ 億隱 ₂₀₀₇ ₂₁₅ 闔 2013 ₇₁ 齧
을	1991 ₄₁ 乙	2013 ₇₁ 訖	2007 ₂₁₅ 圪	
음	1991 ₄₁ 吟淫陰音飲 ₂₀₀₁ ₁₄ 蔭	2007 ₂₁₅ 愔 ₂₀₁₅ ₁₁ 暗峯蔭霑	2010 ₃₁ 聲	
읍	1991 ₄₁ 泣邑 ₂₀₀₁ ₁₄ 揖	2015 ₁₁ 悒挹浥		
응	1991 ₄₁ 應膺鷹 ₁₉₉₄ ₉₁ 凝			2005 ₁₁ 聽
의	1991 ₄₁ 依倚儀宜意擬毅疑 矣義衣誼議醫 ₁₉₉₄ ₉₁ 懿 ₂₀₀₁ ₁₄ 椅巖薏蟻	2013 ₇₁ 猗 ₂₀₁₅ ₁₁ 儼滢劓嶷 欻漪礪蜩鯨	2013 ₇₁ 姪	

이	1991 ₄₁ 二以伊夷已弛彝怡 易爾珥異移而耳貳 ²⁰⁰¹ ₁₄ 姨瘳肄苡莢貽邇飴	2010 ₃₁ 彝珥 ²⁰¹⁵ ₁₁ 咿尔栞 洩訑迤隶	1994 ₉₁ 頤 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 嬰杔 2010 ₃₁ 鴈姆 ²⁰¹³ ₇₁ 佻 配廙羨	2007 ₂₁₅ 胥
익	1991 ₄₁ 瀼益翊翼諡 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 翌	2015 ₁₁ 弋鷁		2005 ₁₁ 煜
인	1991 ₄₁ 人仁刃印因姻寅引 忍 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 認 ²⁰⁰¹ ₁₄ 咽湮綌茵蚓 靱靱	2005 ₁₁ 茫 ²⁰¹⁰ ₃₁ 氤 ²⁰¹⁵ ₁₁ 仞賁 嫺涸禪裯	2005 ₁₁ 幪 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 刼汭 2010 ₃₁ 儿忒謹 ²⁰¹³ ₇₁ 戴	1991 ₄₁ 認 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 璵 ²⁰¹⁰ ₃₁ 輶臚忒靱 ²⁰¹³ ₇₁ 濱綌 ²⁰¹⁵ ₁₁ 堙
일	1991 ₄₁ 一壹日溢逸鎰駟 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 侑 ²⁰⁰¹ ₁₄ 佚	2015 ₁₁ 洸軼	2013 ₇₁ 劼	2010 ₃₁ 逸
임	1991 ₄₁ 任壬妊姪稔賃 ²⁰⁰¹ ₁₄ 恁 莅	2015 ₁₁ 紕枉鉅飪	2013 ₇₁ 誑	2005 ₁₁ 詵
입	1991 ₄₁ 入 ²⁰¹⁰ ₃₁ 卮	2001 ₁₄ 卮		
잉	1991 ₄₁ 剩 ²⁰⁰¹ ₁₄ 仍孕苐	2015 ₁₁ 媵		
자	1991 ₄₁ 仔刺姉姿子字恣慈 滋玆瓷磁紫者自藉雌 2001 ₁₄ 咨孜炙煮疵茨蔗諮 2007 ₈₃₀ 資	2007 ₈₃₀ 茲 ²⁰¹⁵ ₁₁ 訖熾孖孳 柘泚忒皆眦棗耜 赧苾蒯好觜觥貲 赭鉷顛髭鮓鷺鷗	1991 ₄₁ 姊 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 稭 ²⁰¹³ ₇₁ 襜	1991 ₄₁ 資
작	1991 ₄₁ 作昨灼爵芍酌雀鵲 2001 ₁₄ 勻嚼斫炸綽	2007 ₂₁₅ 舄 ²⁰¹⁵ ₁₁ 窄作柝柝 灼焯狗磬		
잔	1991 ₄₁ 殘 ²⁰⁰¹ ₁₄ 孱棧潺盞	2015 ₁₁ 剗驪		
잠	1991 ₄₁ 暫潛箴蠶 ²⁰⁰¹ ₁₄ 岑簪	1991 ₄₁ 潛 ²⁰¹⁵ ₁₁ 涔		
잡	1991 ₄₁ 雜	2015 ₁₁ 卡囉眨礫襍		
장	1991 ₄₁ 丈匠場墻壯獎將帳 庄張掌璋杖樟牆璋章 粧腸臟莊葬薈藏裝長 障 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 蔣 ²⁰⁰¹ ₁₄ 仗檣槓漿狀 獐臧臧醬	1991 ₄₁ 獎漳 ²⁰¹⁵ ₁₁ 倬妝嬭 嶂瘡戕牂瘡糍牂 萇鄣鏘餵輦	2007 ₂₁₅ 將 ²⁰¹⁰ ₃₁ 獎	2007 ₂₁₅ 壯
재	1991 ₄₁ 再哉在宰才材栽梓 戕災絳裁財載齋 ²⁰⁰¹ ₁₄ 滓 齎	2015 ₁₁ 条崽杜梓灾纒	2010 ₃₁ 捫賤	2013 ₇₁ 漑
쟁	1991 ₄₁ 爭錚 ²⁰⁰¹ ₁₄ 箏諍	2015 ₁₁ 崢爭琤鎗		
저	1991 ₄₁ 低底抵苧著貯邸 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 楮 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 沮 ²⁰⁰¹ ₁₄ 佇儲咀姐杵 樗渚狙猪疽箸紵菹藹 詛蹠這睢齟	2015 ₁₁ 宁岨杼柢氐瀝 瀝氐置羝苴蛆祗 楮觥詆階		



적	1991 ₄₁ 寂摘敵滴的積笛籍 績賊赤跡蹟迪適 ²⁰⁰¹ ₁₄ 勛 吊嫡狄炙翟荻謫迹鎭	2015 ₁₁ 摘磧糴蒟覲逃 駒		2000 ₁₂₃₀ 籍
전	1991 ₄₁ 仝傳全典墳專展戰 栓殿琬田甸詮轉銓錢 電 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 奠雋 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 顛 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 前 ²⁰⁰¹ ₁₄ 佃塹廛悛澱煎畑癩釜 箋箭篆纏輶鈿鐫餞	1994 ₉₁ 莖 ²⁰¹⁵ ₁₁ 吮囁嫫屆 巔戩揄旆梅湔澶 賤甄畋痊癥磚錢 羶翦腴膊躔輶遭 鄺銓鏤靛覲顛飢 飭髫鱣鸛		2001 ₁₄ 剪氈顛
절	1991 ₄₁ 切折 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 節竊絶 ²⁰⁰¹ ₁₄ 截 浙	1994 ₉₁ 哲 ²⁰¹⁵ ₁₁ 岳	1991 ₄₁ 絶	1991 ₄₁ 節 ²⁰⁰¹ ₁₄ 癥
점	1991 ₄₁ 占店漸点點 ²⁰⁰¹ ₁₄ 帖粘 霑鮎	2015 ₁₁ 佔塾玷咎簞苦 薪帖覘颯黏		2010 ₃₁ 卓
접	1991 ₄₁ 接蝶 ²⁰⁰¹ ₁₄ 摺	2015 ₁₁ 接櫟蜨跣蹀躞		
정	1991 ₄₁ 丁井亭停偵妊定幀 庭廷征情挺政整晶最 枉楨正汀淀淨漬玗珽 町禎精縊訂貞鄭鉦鋌 錠靖靜頂鼎 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 炆 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 渟 釘 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 程 ²⁰⁰¹ ₁₄ 旌浬瀨晴碇 穽艇諄酹霆	1991 ₄₁ 靚 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 婷 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 征 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 挺 ²⁰¹⁰ ₃₁ 灯 ²⁰¹³ ₇₁ 掟 ²⁰¹⁵ ₁₁ 叮 婧怔根疗筵莛証 遠醒	1998 ₁₁ 滢靜 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 埕 妍 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 胜 ²⁰¹⁰ ₃₁ 杙 艶 ²⁰¹³ ₇₁ 佻頰	1991 ₄₁ 呈程瑛程 ¹⁹⁹⁴ ₉₁ 銍 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 顛 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 彰 ²⁰⁰⁷ ₈₃₀ 程 ²⁰¹⁰ ₃₁ 眚
제	1991 ₄₁ 制堤帝弟悌提梯濟 祭第製諸除際題齊 ²⁰⁰¹ ₁₄ 劑啼臍薺蹄醍霽	1991 ₄₁ 璵 ²⁰¹⁰ ₃₁ 儕禔 ²⁰¹³ ₇₁ 哲 ²⁰¹⁵ ₁₁ 娣擠猓睇稊緹 蹠蹠躋諦隄壘鯁 鯁	2007 ₂₁₅ 媿濟 ²⁰¹³ ₇₁ 倅 娒	
조	1991 ₄₁ 兆助弔彫措操早晁 曹朝條潮照燥祖祚租 窀組肇詔趙造遭釣烏 ¹⁹⁹⁸ ₁₁ 眺 ²⁰⁰¹ ₁₄ 俎凋嘲曹棗槽 漕爪瑯粗糟繰藻蚤躁 阻雕 ²⁰⁰⁷ ₂₁₅ 昭 ²⁰⁰⁷ ₈₃₀ 調	2015 ₁₁ 佻僣刁厝嘈噪 耀徂慄找殂澡瑯 阜桃竈策糙糶紕 條胙臊糟薦蝟詵 譟鈔鈔鈔鯛鵬鼉	2013 ₇₁ 嘈	1991 ₄₁ 調 ²⁰⁰⁰ ₁₂₃₀ 造 ²⁰⁰¹ ₁₄ 稠 ²⁰¹⁰ ₃₁ 𪔐
족	1991 ₄₁ 族足 ²⁰⁰¹ ₁₄ 簇簇	2015 ₁₁ 族		
존	1991 ₄₁ 存尊	2015 ₁₁ 拵		
줄	1991 ₄₁ 卒拙 ²⁰⁰¹ ₁₄ 猝			
종	1991 ₄₁ 侖宗從惊棕淙琮種 終綜縱鍾鐘 ²⁰⁰¹ ₁₄ 慫腫踪 踵	1991 ₄₁ 琮 ²⁰⁰⁵ ₁₁ 柶榎 ²⁰¹⁰ ₃₁ 蹤 ²⁰¹⁵ ₁₁ 伧慥樅瘡蠡		
좌	1991 ₄₁ 佐坐左座 ²⁰⁰¹ ₁₄ 挫	2015 ₁₁ 剉痤莖髻		

죄	1991 41 罪			
주	1991 41 主 住 周 奏 宙 州 晝 朱 柱 株 注 洲 湊 炷 珠 疇 舟 註 走 週 酒 鑄 駐 1994 91 澍 1998 11 姝 2001 14 侏 倣 呪 喉 廚 籌 紂 紬 綢 蛛 誅 躊 輳 耐 2013 71 調	1991 41 逾 2005 11 拄 鉅 2015 11 肘 丟 俯 儔 封 幃 殊 籊 腴 蔞 蛀 裯 說 賙 赴 輓 屬 霍 龜	1991 41 胄 迺 1994 91 娃 2005 11 燭 綢 2010 31 絛 邾 綢 2013 71 紉	2000 1230 主 住 柱 注 2010 31 駐 2013 71 歸 暘 稠 珞
죽	1991 41 竹 2001 14 粥			
준	1991 41 俊 僞 准 竣 峻 浚 準 濬 竣 峻 竣 遄 雋 駿 2001 14 窩 樽 蠱 逡 2005 11 純	1991 41 埠 1994 91 隼 2010 31 恂 餽 2013 71 敍 鐫 2015 11 墉 摶 綽 罇 踰 蹲 罇 駮	2005 11 樽 菱 2007 215 傳 準 2010 31 駿 迺 陵 2013 71 憊	2007 215 睿 2010 31 僂 2013 71 後
줄	1991 41 苗	2015 11 漑		
중	1991 41 中 仲 衆 重	2015 11 眾		
즉	2000 1230 卽	1991 41 卽 2015 11 啣		
즐	1991 41 櫛	2015 11 鷺		
즙	1991 41 汁 2001 14 楫	2015 11 楫 戢		2001 14 葺
증	1991 41 增 憎 曾 烝 飪 症 蒸 證 贈 2001 14 拯 贈	2015 11 嶢 贈 晉		
지	1991 41 之 只 地 址 志 持 指 摯 支 旨 智 枝 止 池 沚 知 祉 祗 紙 至 芝 誌 趾 遲 1998 11 脂 2001 14 咫 枳 漬 砥 肢 芷 蚰 識 贅	2013 71 視 2015 11 坻 墀 抵 楮 泚 痣 砥 簏 舐 跣 躑 軹 趾 鮒 鷺	1994 91 鈇 2005 11 底 詩 2007 215 泚 2010 31 岐 駢 2013 71 坻 怛 搯 舐	2010 31 矧 矧 2013 71 玦
직	1991 41 直 植 稷 織 職	2015 11 稷		
진	1991 41 塵 振 晉 晉 津 珍 璿 璿 盡 眞 秦 軫 辰 進 鎮 陣 陳 震 1994 91 填 縝 診 賑 1998 11 臻 2001 14 唇 嗔 摺 振 榛 殄 疹 疹 瞋 縝 臻 蔭 衫	1991 41 璿 2005 11 蓁 鈇 2010 31 楨 儘 稹 2015 11 倝 琿 璽 趁 贅	1994 91 禎 1998 11 珍 眞 2005 11 珍 跡 2007 215 杓 2010 31 尽 2013 71 倣 睽	1991 41 璿 2013 71 璿
질	1991 41 姪 瓊 疾 秩 質 2001 14 侄 叱 嫉 帙 桎 窒 墮 蛭 跌 迭	2015 11 埵 經 蒺 邳 鎮		
짐	2001 14 斟 朕	2015 11 鳩		
집	1991 41 楫 什 執 漕 輯 集 1994 91 鏤 2001 14 緝	2015 11 聃 戢		1991 41 漕
징	1991 41 徵 懲 澄	2015 11 激 激 癢 瞪		
차	1991 41 且 借 叉 差 次 此 車 2001 14 佗 嗟 嵯 磋 筍 茶 蹉 遮	1994 91 磋 2005 11 碑 2015 11 攸 岔 借 槎	2005 11 輶 姁 2013 71 駭	
착	1991 41 捉 着 錯 2001 14 搾 窄 鑿 齧	2015 11 戳 擲 蹶		



찬	1991 ₄₁ 撰 燦 燦 燦 瓚 纂 粲 纘 讚 贊 鑽 2001 ₁₄ 竄 纂 餐 饌	2005 ₁₁ 嶺 攢 2007 ₂₁₅ 僨 僨 2010 ₃₁ 攢 2015 ₁₁ 劓 爨 趙	1991 ₄₁ 讚 贊 2010 ₃₁ 纂 2013 ₇₁ 嬪	
찰	1991 ₄₁ 察 1998 ₁₁ 札 2001 ₁₄ 刹 擦 桀	2015 ₁₁ 扎		
참	1991 ₄₁ 參 慘 慙 2001 ₁₄ 僭 塹 懣 斬 站 讒 讖	1991 ₄₁ 慚 2015 ₁₁ 儻 嶄 嶄 慳 攙 槩 櫟 龜 譖 塹 鑣 饒 驂 驂		
창	1991 ₄₁ 倉 創 唱 廠 彰 敞 昌 昶 暢 滄 窓 菖 蒼 2001 ₁₄ 倡 娼 愴 槍 漲 猖 瘡 脹 艙	2015 ₁₁ 俚 傖 滄 刼 悵 恂 戢 搶 斃 琯 窗 踰 銀 閭 鬯 鶻	2013 ₇₁ 洵 曄	2013 ₇₁ 唱
채	1991 ₄₁ 債 塚 采 採 蔡 采 1994 ₉₁ 綵 2001 ₁₄ 寨 砦 釵 2005 ₁₁ 責 2007 ₈₃₀ 彩 菜	2005 ₁₁ 採 2015 ₁₁ 苙	2005 ₁₁ 采 2007 ₂₁₅ 睬	2005 ₁₁ 萃
책	1991 ₄₁ 冊 策 責 2001 ₁₄ 柵	2015 ₁₁ 嘖 憤 磔 箒 簣 蚱	1991 ₄₁ 冊	
채				1991 ₄₁ 彩 菜
처	1991 ₄₁ 妻 淒 處 2001 ₁₄ 淒	2015 ₁₁ 淒 萋 覷 鄴		
척	1991 ₄₁ 尺 戚 拓 斥 陟 2001 ₁₄ 倜 刺 剔 憾 擲 滌 瘠 脊 蹠 隻	1991 ₄₁ 圯 2015 ₁₁ 堦 惕 抄 撫 蜴 跖 躑	2010 ₃₁ 墟 慼	
천	1991 ₄₁ 仟 千 天 川 泉 淺 薦 賤 踐 遷 阡 2001 ₁₄ 喘 擅 玼 穿 舛 釧 闡	2005 ₁₁ 茜 2015 ₁₁ 倅 倩 倅 儷 洊 濺 祆 珣 芊 苻 蒨 蕈 迪 蕨		2001 ₁₄ 韃 2007 ₈₃₀ 遷
철	1991 ₄₁ 哲 喆 徹 撤 澈 綴 輒 鐵 2001 ₁₄ 凸 輟	2015 ₁₁ 剝 啜 埶 悞 掇 歡 鍊 鍛 鈇 鸞	2007 ₂₁₅ 慙 2010 ₃₁ 瞰 鉄	
침	1991 ₄₁ 僉 尖 添 瞻 2001 ₁₄ 沾 聒 簽 籤 詹 諂	2015 ₁₁ 檐 忝 恣 檐 幟 灑 簷 檐	2010 ₃₁ 甜	
침	1991 ₄₁ 妾 帖 捷 2001 ₁₄ 堞 牒 疊 睫 諜 貼 輒	2015 ₁₁ 健 帖 喋 怙 褻		
청	1991 ₄₁ 廳 晴 清 聽 請 青 2001 ₁₄ 菁 鯖	2015 ₁₁ 婧 清 圉 蜻 鶻		1998 ₁₁ 晴 清 請 青
체	1991 ₄₁ 替 締 諦 遞 體 2000 ₁₂₃₀ 滯 逮 2001 ₁₄ 切 剃 涕	2007 ₂₁₅ 隄 2013 ₇₁ 棣 2015 ₁₁ 彘 殢 砌 蒂 蒂 黷 髻	2013 ₇₁ 玼	
초	1991 ₄₁ 初 抄 招 楚 樵 焦 礎 肖 艸 草 蕉 超 2000 ₁₂₃₀ 秒 2001 ₁₄ 剿 哨 樵 梢 椒 炒 硝 礁 稍 茗 貂 酢 醋 醺	2005 ₁₁ 岢 2010 ₃₁ 俏 2015 ₁₁ 倏 僬 勦 噍 嫫 峭 嶠 恹 悄 愀 杪 焦 綃 秒 誚 譙 趙 軺 迢 鈔 鏊 鍬 鞞 顛 髻 鷯 韶	2005 ₁₁ 鈔 2013 ₇₁ 黷	
촉	1991 ₄₁ 促 燭 觸 2001 ₁₄ 囑 矗 蜀	2015 ₁₁ 囑 燭 矚 葛 躅 觸		
촌	1991 ₄₁ 寸 村 2001 ₁₄ 付 邨	2015 ₁₁ 吋		

중	1991 ₄₁ 叢寵總聰銃 2001 ₁₄ 塚恩 憶摠蔥	2015 ₁₁ 葱蓰蹤聰	2005 ₁₁ 總 2010 ₃₁ 冢	1998 ₁₁ 聰
촬	2001 ₁₄ 撮			
최	1991 ₄₁ 催崔最	2015 ₁₁ 嘅摧檄灌璀確 綾腴		
추	1991 ₄₁ 抽推楸樞秋追鄒醜 錐錘 2001 ₁₄ 墜椎湫皺芻萩 諏趨酋鎚雛騶鯁	2010 ₃₁ 鱈 2015 ₁₁ 猷啾倏帚 惆捶拏搥螯瘳穠 篁簞縋縋葛陬佳 鞦騮魑離鴛鵲		
축	1991 ₄₁ 丑畜祝築縮蓄軸逐 2001 ₁₄ 竺筑蹙蹴	2015 ₁₁ 妯舳豕躅龜		2000 ₁₂₃₀ 逐
춘	1991 ₄₁ 春椿椿		1991 ₄₁ 賭	
출	1991 ₄₁ 出 2001 ₁₄ 朮黜	2015 ₁₁ 稊		
충	1991 ₄₁ 充忠沖蟲衝衷	1991 ₄₁ 冲琬虫 2015 ₁₁ 忡		
취	1991 ₄₁ 萃 2001 ₁₄ 悴腓贅	2015 ₁₁ 惴揣瘁頓		
취	1991 ₄₁ 取吹就翠聚臭趣醉 2001 ₁₄ 嘴娶炊脆驟驚	2015 ₁₁ 取橈蟲		
측	1991 ₄₁ 側測 2001 ₁₄ 仄側 2010 ₃₁ 厠	2001 ₁₄ 廁 2015 ₁₁ 戾		
층	1991 ₄₁ 層			
치	1991 ₄₁ 值峙恥治熾稚置致 雉馳齒 2001 ₁₄ 侈幟梘淄痔 痴癡穉緇綴蚩輻	2015 ₁₁ 卮哆寘峙痊絺 菑薙禰彡跼陂 鰒鳩鴟鴞		2001 ₁₄ 嗤
칙	1991 ₄₁ 則勅 2001 ₁₄ 飭	2015 ₁₁ 敕		
친	1991 ₄₁ 親	2015 ₁₁ 櫬襯		
칠	1991 ₄₁ 七漆 2001 ₁₄ 柒			
침	1991 ₄₁ 侵寢枕沈浸針 1994 ₉₁ 琛 2001 ₁₄ 砧鍼	2015 ₁₁ 寢忱榷桺鉞駸	2007 ₂₁₅ 琴	
침	1991 ₄₁ 蟄			
칭	1991 ₄₁ 秤稱			
쾌	1991 ₄₁ 快	1991 ₄₁ 夬 2015 ₁₁ 噲		
타	1991 ₄₁ 他墮打 2000 ₁₂₃₀ 妥 2001 ₁₄ 咤唾 惰拖朶脩舵陀馱駝	2010 ₃₁ 橢 2015 ₁₁ 圪訖佗挖 圪沱訖跼躲駝鮫 駝鼉		1991 ₄₁ 妥
탁	1991 ₄₁ 倬卓度托擢倬濁濯 琢瑋託鐸 1994 ₉₁ 拓 2001 ₁₄ 啄圻 柝	2010 ₃₁ 橐蹕 2015 ₁₁ 拆沍涿 砒籜蔣遶	2010 ₃₁ 橐	



탄	1991 ₄₁ 吞 坦 彈 歎 灘 誕 2000 ₁₂₃₀ 炭 2001 ₁₄ 嘆 憚 綻	2015 ₁₁ 憚 攤 殫 癱 驛	2013 ₇₁ 暉	1991 ₄₁ 炭 2000 ₁₂₃₀ 誕
탈	1991 ₄₁ 奪 脫	2015 ₁₁ 悅		
탐	1991 ₄₁ 探 耽 貪 2001 ₁₄ 耽	2015 ₁₁ 噴 忘 酖		
탑	1991 ₄₁ 塔 2001 ₁₄ 榻	2015 ₁₁ 傷 塌 搨		
탕	1991 ₄₁ 湯 2001 ₁₄ 宕 帑 糖 蕩	2015 ₁₁ 燙 盪 碭 盞		
태	1991 ₄₁ 兌 台 太 怠 態 殆 汰 泰 胎 郃 2001 ₁₄ 答 苔 跽 颺 2013 ₇₁ 脫	2010 ₃₁ 珙 2013 ₇₁ 媯 迨 2015 ₁₁ 埭 殆 駘	2007 ₂₁₅ 鈦 2010 ₃₁ 鮎	
택	1991 ₄₁ 宅 擇 澤	1991 ₄₁ 垞		
탱	2001 ₁₄ 撐	2015 ₁₁ 撐 撐		
터	2001 ₁₄ 據			
토	1991 ₄₁ 兔 吐 土 討		2010 ₃₁ 兔	
톤		2015 ₁₁ 嗽		
통	1991 ₄₁ 桶 痛 統 通 2001 ₁₄ 慟 洞 筒	2015 ₁₁ 恫 樋 筩		
퇴	1991 ₄₁ 堆 退 2001 ₁₄ 槌 腿 褪 頹	2015 ₁₁ 隤		
투	1991 ₄₁ 投 透 鬪 2001 ₁₄ 偷 套 妬	2015 ₁₁ 妒 渝 骰		
통		2015 ₁₁ 侈		
특	1991 ₄₁ 特 2001 ₁₄ 慝	2015 ₁₁ 忒		
툼	2001 ₁₄ 闖			
파	1991 ₄₁ 坡 巴 把 播 波 派 琶 破 罷 芭 頗 1998 ₁₁ 杷 2001 ₁₄ 婆 擺 爬 跛	2015 ₁₁ 叵 妃 岐 怕 灞 爸 玻 幡 笆 簌 耙 菠 葩 鄱		
판	1991 ₄₁ 判 坂 板 版 販 阪 2001 ₁₄ 瓣 辦 飯			
팔	1991 ₄₁ 八 2001 ₁₄ 叭 捌	2015 ₁₁ 机 汎		
패	1991 ₄₁ 佩 敗 洎 牌 霸 貝 2001 ₁₄ 唄 悖 沛 狽 穽	2010 ₃₁ 霸 2015 ₁₁ 孛 旆 珮 霈		
팽	1991 ₄₁ 彭 澎 2001 ₁₄ 烹 膨	2015 ₁₁ 砰 祊 蜚 蜚		
팍	2001 ₁₄ 復			
편	1991 ₄₁ 便 偏 扁 片 2000 ₁₂₃₀ 篇 編 遍 2001 ₁₄ 翩 鞭 騙	2015 ₁₁ 徧 偏 緋 編 篇 蝙 徧 編		2015 ₁₁ 匾
핍	2001 ₁₄ 貶	2015 ₁₁ 砭 窆		
평	1991 ₄₁ 坪 平 枰 評 2001 ₁₄ 萍	1998 ₁₁ 坪 2015 ₁₁ 怍 抨 苹 萍 鯀		
폐	1991 ₄₁ 幣 廢 弊 肺 蔽 閉 陞 2001 ₁₄ 吠 嬖 斃	2015 ₁₁ 敝 狴 癸 癘		

포	1991 ₄₁ 包布抱捕浦砲胞葡 褒飽 1998 ₁₁ 鋪 2001 ₁₄ 佈匍匐咆 哺圃怖拋暴泡庖肺苞 蒲袍逋鮑	2015 ₁₁ 僂庖晡暴炮魚 誦匏匏鋪鋪		2010 ₃₁ 拋
폭	1991 ₄₁ 幅暴爆 2001 ₁₄ 曝瀑幅			
표	1991 ₄₁ 彪杓標漂票表豹驃 2001 ₁₄ 倭剝慄瓢颯飄	2015 ₁₁ 標勳嘌嫖標殍 嫖縹稜鏢鏢髟鏢	2010 ₃₁ 颯 2013 ₇₁ 聰	
품	1991 ₄₁ 品稟			
풍	1991 ₄₁ 楓豐風 2001 ₁₄ 諷馮	2015 ₁₁ 瘋	1991 ₄₁ 豐	
피	1991 ₄₁ 彼疲皮被避 2001 ₁₄ 披陂	2015 ₁₁ 訛鞞髮		
픽		2015 ₁₁ 幅		
필	1991 ₄₁ 匹弼必泌泌畢筆苾 秘 2001 ₁₄ 疋	1994 ₉₁ 泌 2013 ₇₁ 泌 2015 ₁₁ 澤筆 畢葦薺蹕蹕蹕駢 鵠	1994 ₉₁ 鉈	2013 ₇₁ 數 藎
핍	2001 ₁₄ 乏逼	2015 ₁₁ 偈		
하	1991 ₄₁ 下何厦厦厦是河荷 賀霞 2001 ₁₄ 瑕蝦遐鰕	2005 ₁₁ 呀 2010 ₃₁ 嚇 2013 ₇₁ 烱 2015 ₁₁ 呀嚇瘕罅銀	2005 ₁₁ 嘏嘏 2010 ₃₁ 嘏 間 2013 ₇₁ 薏	2010 ₃₁ 讀 2013 ₇₁ 囁 歌 柯
학	1991 ₄₁ 學鶴 2001 ₁₄ 壑虐諛	2015 ₁₁ 貉瘡曜确郝鸞	1998 ₁₁ 學 2005 ₁₁ 噶	
한	1991 ₄₁ 寒恨旱汗漢澣瀚翰 閑閒限韓 2001 ₁₄ 悍罕	2010 ₃₁ 憫嫺 2015 ₁₁ 嫺捍嘆 閑驛鵬軒	2005 ₁₁ 濶 2010 ₃₁ 欄 2013 ₇₁ 忤扞邗	2005 ₁₁ 響 2010 ₃₁ 關
할	1991 ₄₁ 轄 2007 ₈₃₀ 割	2015 ₁₁ 瞎		1991 ₄₁ 割 2000 ₁₂₃₀ 割
함	1991 ₄₁ 函含咸涵艦陷 2001 ₁₄ 啣 喊檻絨銜鹹	2010 ₃₁ 菡 2015 ₁₁ 荅誠藍闕		
합	1991 ₄₁ 合 2001 ₁₄ 哈盒蛤閤闕陝	2015 ₁₁ 匄嗑柙榼溘盍 郤		
항	1991 ₄₁ 亢姁巷恒抗沆航項 2001 ₁₄ 伉娣杭桁缸肛行降	1991 ₄₁ 恆 2015 ₁₁ 夯炕鉅頤		1991 ₄₁ 港
해	1991 ₄₁ 亥偕奚楷海解該諧 2001 ₁₄ 咳垓孩懈漑蟹邈駭 骸 2007 ₈₃₀ 害	2005 ₁₁ 哈 2010 ₃₁ 諧 2015 ₁₁ 懈廨 欸獬彥薤醢頰鮭	2013 ₇₁ 咳懈衿	1991 ₄₁ 害 2000 ₁₂₃₀ 害 2007 ₂₁₅ 海
핵	1991 ₄₁ 核 2001 ₁₄ 劾	2015 ₁₁ 翹覈		
행	1991 ₄₁ 幸杏行 2001 ₁₄ 倖苻	2015 ₁₁ 倖	2007 ₂₁₅ 滓	
향	1991 ₄₁ 享向珦鄉香 2001 ₁₄ 嚮餉 響 2007 ₈₃₀ 響	2015 ₁₁ 薈	2007 ₂₁₅ 馨 2010 ₃₁ 曷	1991 ₄₁ 響 2000 ₁₂₃₀ 響
허	1991 ₄₁ 墟虛許 2001 ₁₄ 噓	2015 ₁₁ 歔		
헌	1991 ₄₁ 憲獻軒	2015 ₁₁ 獻懣攄	2013 ₇₁ 𪛗	1991 ₄₁ 懣 2005 ₁₁ 輶 2013 ₇₁ 懣



힐	2001 14 歇			
힘	1991 41 險 驗	2015 11 嶮 獫 獫		
혁	1991 41 赫 赫 革 1994 91 奕	2005 11 焱 2013 71 嚇 2015 11 奔 洳 闊	2005 11 血 焯	2010 31 赭
현	1991 41 峴 弦 懸 現 洊 炫 玄 玆 現 絃 縣 見 賢 鉉 顯 1994 91 眩 1998 11 絢 2001 14 倪 現 絃 街	1998 11 眩 2005 11 僂 2010 31 瑁 鎬 2013 71 嫫 2015 11 痲 縵 翳 蜺 覡 駟	1998 11 眩 顯 2005 11 炫 還 2010 31 隗 2013 71 炫 覡 灑	2010 31 𪔐 2013 71 楮
혈	1991 41 穴 血 2001 14 孑 頁	2015 11 絜 趯		
힘	2000 1230 嫌			
협	1991 41 俠 協 峽 挾 浹 脅 2001 14 夾 狹 脇 莢 鋏 頰	2015 11 匱 叶 垓 協 俠 恆 篋	2007 215 洽	
형	1991 41 亨 兄 刑 型 形 洞 溼 炯 珩 瑩 螢 衡 邢 馨 1994 91 熒 2001 14 榮 溼 荊 迥 鎣	2010 31 迴 2015 11 夤 姪 詞 陘	2013 71 侗	
혜	1991 41 兮 彗 惠 慧 蕙 2001 14 瞿 蹊 醯 鞋	1991 41 譙 1994 91 憲 2015 11 倏 嚳 倏 樁 盼 譖	1994 91 憊 2007 215 諷 鐸 2013 71 𠂇	1998 11 惠 2013 71 訥
호	1991 41 乎 互 呼 壕 壺 好 戶 扈 昊 皓 毫 溲 湖 濇 濠 灝 琥 瑚 皓 祐 胡 虎 號 護 豪 鎬 護 顯 1994 91 濩 1998 11 滸 2001 14 蛄 弧 狐 瓠 糊 縞 芦 葫 蒿 蝴	2005 11 皤 2010 31 犒 2013 71 嫫 怙 2015 11 儗 互 嗥 嫫 互 滸 滸 狍 皤 皓 酬 餉 鬍	2007 215 嫫 2010 31 号 芴 2013 71 焮 鄙	1991 41 浩 2000 1230 號 2013 71 𪔐 蒼
혹	1991 41 惑 或 2001 14 酷	2013 71 焯		
혼	1991 41 婚 昏 混 渾 魂 2001 14 瑋	2015 11 潛 囫 溷 焜 閻	2010 31 侖	2013 71 顛
흘	1991 41 忽 惚 2001 14 笏	2015 11 囫		
홍	1991 41 弘 泓 洪 烘 紅 虹 鴻 2001 14 哄 永 訇	1994 91 鉞 2015 11 哄 湏 筭 閼		
화	1991 41 化 和 燁 樺 火 畫 禍 禾 花 華 話 貨 2001 14 譚 靴	1991 41 畫 2015 11 仰 嘩 驛 穌	2010 31 漣	
확	1991 41 擴 確 穫 1998 11 礪 2001 14 廓 攬	2015 11 𪔐 穰 確 鑊		
환	1991 41 丸 喚 奐 幻 患 換 歡 皖 桓 渙 煥 環 還 1994 91 驪 2001 14 宦 紉 鰥 2013 71 洹	1991 41 鑲 2010 31 園 2013 71 皖 2015 11 寔 權 擥 璫 皖 桓 參 輓 緩 餐		2000 1230 還
활	1991 41 活 闊 2001 14 滑 猾 豁	2015 11 蛞	1991 41 濶	
황	1991 41 凰 晃 幌 況 滉 煌 璜 皇 荒 黃 2001 14 幌 徨 恍 惶 愧 慌 眊 惶 潢 篁 簧 蝗 遑 隍	1991 41 煌 1994 91 煇 2015 11 惶 悅 瑤 育 貺 銳	1991 41 惶 2010 31 惶	

회	1991 ₄₁ 回廻恢悔懷晦會檜 澮灰繪 1994 ₉₁ 誨 2001 ₁₄ 匯徊淮 獮膾茴蛔賄	2015 ₁₁ 徊洄盜詼迴類 繪	1998 ₁₁ 繪 2010 ₃₁ 会	
획	1991 ₄₁ 劃獲	2015 ₁₁ 嘆	2013 ₇₁ 画	
횡	1991 ₄₁ 橫 1994 ₉₁ 鑛 2001 ₁₄ 弘	2015 ₁₁ 潒鉉贅		
효	1991 ₄₁ 孝效曉洵爻曉 1994 ₉₁ 數 2001 ₁₄ 哮嚆臬淆肴醇 2013 ₇₁ 佻	2005 ₁₁ 晶 2010 ₃₁ 倣 2013 ₇₁ 焯唬 2015 ₁₁ 囂嶠殺餽	1991 ₄₁ 効 2005 ₁₁ 歃 2007 ₂₁₅ 寧 2010 ₃₁ 諄 2013 ₇₁ 媯 廖汶	
후	1991 ₄₁ 侯候厚后喉後逅 2001 ₁₄ 吼嗅候朽煦珣 2013 ₇₁ 芋	1991 ₄₁ 厓 2010 ₃₁ 埃 2015 ₁₁ 吡煦 猴篲詡譴酗餽	2013 ₇₁ 姁	2013 ₇₁ 歃 2015 ₁₁ 厓
훈	1991 ₄₁ 勛勳埧堧焄熏燻薰 訓 2001 ₁₄ 暈 2013 ₇₁ 煇	1994 ₉₁ 鏹 2013 ₇₁ 纈 2015 ₁₁ 噍獮 葦	1991 ₄₁ 勲 2013 ₇₁ 薰	2007 ₂₁₅ 藪 2010 ₃₁ 熏
홀		2015 ₁₁ 欸		
흥	2001 ₁₄ 薨			
환	1991 ₄₁ 喧暄萱 2001 ₁₄ 煊	2013 ₇₁ 愼 2015 ₁₁ 烜誼諛	2013 ₇₁ 𪛗	
훼	2001 ₁₄ 卉喙 2007 ₈₃₀ 毀	2015 ₁₁ 燬嶺𪛗	1991 ₄₁ 毀	2010 ₃₁ 卉
휘	1991 ₄₁ 彙徽揮暉輝輝 2001 ₁₄ 諱 麾	2010 ₃₁ 煒 2015 ₁₁ 撝輦		
휴	1991 ₄₁ 休携佺 2001 ₁₄ 畦虧	2015 ₁₁ 咻隳糝鴝	2013 ₇₁ 庥	
힐	2001 ₁₄ 恤譙鷗	2015 ₁₁ 邨		
흉	1991 ₄₁ 凶胸 2001 ₁₄ 兇匈洵	2015 ₁₁ 恟胷		
흑	1991 ₄₁ 黑			
흔	1991 ₄₁ 昕欣忻 2001 ₁₄ 痕	2005 ₁₁ 忻 2015 ₁₁ 很掀髻	2015 ₁₁ 愀	
흘	1991 ₄₁ 屹 2001 ₁₄ 吃紇訖	2015 ₁₁ 乞汔疙迄齧		
흠	1991 ₄₁ 欽 2001 ₁₄ 欠歆	2015 ₁₁ 廡	2010 ₃₁ 鑫	
흡	1991 ₄₁ 恰洽翕 2000 ₁₂₃₀ 吸	2015 ₁₁ 囑歛滄詡		1991 ₄₁ 吸
흥	1991 ₄₁ 興			
희	1991 ₄₁ 僖熙喜噫姬嬉希憲 戲唏曦熙熹熳禧稀羲 2001 ₁₄ 囍愜犧	1991 ₄₁ 熾 2007 ₂₁₅ 嘻 2007 ₈₃₀ 戲 2015 ₁₁ 啞唏嘻悌歆燹狶 餽	1991 ₄₁ 禧 1998 ₁₁ 徕 2005 ₁₁ 烯 2008 ₆₅ 熙 2010 ₃₁ 姬 熙 2013 ₇₁ 諄	2013 ₇₁ 嫫
힐	1991 ₄₁ 詰	2015 ₁₁ 玃頰頰頡黠		

計

4687 字

2710 字

494 字

309 字

付録 韓国憲法裁判所 2016 年 7 月 28 日決定

韓国の憲法裁判所は、2016 年 7 月 28 日、「人名用漢字による漢字制限は合憲である」との決定を、9 人の裁判官の合議 (合憲 6 : 違憲 3) で下した。公開された決定文⁽⁶⁰⁾を編者らが邦訳したものを、次ページ以降に示す。また、憲法訴願審判の対象となった韓国憲法第 10 条・第 36 条第 1 項・第 37 条第 2 項に対し、邦訳を参考として以下に示す。

第 10 条 全ての国民は、人間としての尊厳および価値を有し、幸福を追求する権利を有する。国家は、個人の有する不可侵の基本的人権を確認し、これを保障する義務を負う。

第 36 条 ①婚姻および家族生活は、個人の尊厳と両性の平等を基礎として成立し維持されなければならない。国家は、これを保障する。

第 37 条 ②国民の全ての自由および権利は、国家安全保障、秩序維持または公共の福祉のため必要な場合に限り、法律により制限することができるが、制限する場合においても、自由および権利の本質的内容を侵害することはできない。

なお、脚注は編者らが追記したものである。

⁽⁶⁰⁾<http://www.ccourt.go.kr/cckhome/comn/event/eventSearchTotalInfo.do?changeEventNo=2015%ED%97%8C%EB%A7%88964&viewType=4>

憲 法 裁 判 所 決 定

事 件 2015 헌마 964 戸籍法第 49 条第 3 項等違憲確認

請求人 박○열
 国選代理人 弁護士 황정균

宣告日 2016 年 7 月 28 日

主 文

この事件審判請求を全部棄却する。

理 由

1. 事件概要

가. 請求人は妻 홍○영 との間に 2015 年 8 月 23 日出生した男子の名を「로○ (嫻○)」と決め、2015 年 9 月 17 日管轄住民センターに出生申告書を提出した。

나. 担当公務員は「로○」という名の漢字のうち「嫻(로)」が「家族関係の登録等に関する法律」第 44 条第 3 項の委任により制定された「家族関係の登録等に関する規則」第 37 条第 1 項、第 2 項で定めた「通常使われる漢字」の範囲に含まれないという理由で、同規則第 37 条第 3 項により家族関係登録簿に出生者の名をハングルのみ「로○」と登載した。

다. これに対し請求人は、出生申告時に子の名に使える漢字の範囲を「通常使われる漢字」に制限している「家族関係の登録等に関する法律」第 44 条第 3 項および「家族関係の登録等に関する規則」第 37 条が請求人の人格権および幸福追求権を侵害していると主張して、2015 年 9 月 30 日この事件の憲法訴願審判を請求した。

2. 審判対象

請求人は「家族関係の登録等に関する法律」第 44 条第 3 項全体を審判対象としているが、上の条項全体の違憲性を主張するのではなく、上の条項のうち子の名に使える漢字の範囲を「通常使われる漢字」に制限している部分の違憲性だけを主張しているので、審判対象をこの部分に限定する。

したがって、この事件の審判対象は「家族関係の登録等に関する法律」(2007 年 5 月 17 日法律第 8435 号制定、以下「家族関係登録法」という) 第 44 条第 3 項のうち「通常使わ



れる漢字」部分(以下「当事件法律条項」という)および「家族関係の登録等に関する規則」(2009年12月31日大法院規則第2263号⁽³⁶⁾改正)第37条第1項、「家族関係の登録等に関する規則」(2007年11月28日大法院規則第2119号⁽²⁷⁾制定)第37条第2項、第3項(以下、「家族関係の登録等に関する規則」を「家族関係登録規則」といい、同規則第37条を「当事件規則条項」といい、「当事件法律条項」と「当事件規則条項」を合わせて「審判対象条項」という)が請求人の基本権を侵害するか否かである。

審判対象条項の内容は以下のとおり、関連条項の内容は別紙のとおり。

[審判対象条項]

家族関係の登録等に関する法律(2007年5月17日法律第8435号制定)

第44条(出生申告の記載事項) ③子の名にはハングルまたは通常使われる漢字を使わなければならない。通常使われる漢字の範囲は大法院規則で定める。

家族関係の登録等に関する規則(2009年12月31日大法院規則第2263号改正)

第37条(人名用漢字の範囲) ①法第44条第3項にかかる漢字の範囲は次のとおりとする。

1. 教育科学技術部が定めた漢文教育用基礎漢字
2. 別表1に記載した漢字。ただし、第1号の基礎漢字が変更された場合、以前の基礎漢字から削除された漢字は別表1に追加されたものとみなし、新たに基礎漢字に追加された漢字のうち別表1と重複する漢字は別表1から削除されたものとみなす。

家族関係の登録等に関する規則(2007年11月28日大法院規則第2119号制定)

第37条(人名用漢字の範囲) ②第1項の漢字に対する同字・俗字・略字は別表2に記載したものだけが使用できる。

③出生者の名に使われた漢字に第1項および第2項の範囲に属さない漢字が含まれている場合には、登録簿に出生者の名をハングルで登載する。

3. 請求人の主張要旨

審判対象条項は、出生申告時に子の名に使える漢字の範囲を「通常使われる漢字」に過度に制限することにより、子の名を決めて自ら選択した漢字とともに家族関係登録簿に登録できる「両親が子の名を付ける自由」を不当に制限しており、請求人の人格権および幸福追求権を侵害している。

4. 出生申告と子の漢字名における制限

가. 家族関係登録制度と出生申告

2008年1月1日付で既存の戸籍制度が廃止されると同時に家族関係登録法が制定され、戸籍制度に代わる新たな家族関係登録制度が創設された。家族関係登録制度は国民一人一人の出生・婚姻・死亡など家族関係の発生および異動に関する事項を、家族関係登録法が定めた手続により「家族関係登録簿」という公的文書に登録の上、これを公示・公証する制度であり、「家族関係登録簿」という電算情報処理システムによって入力・処理された家族関係登録事項に関する電算情報資料は、登録基準地に基づいて個人別に区分して作成される（家族関係登録法第9条）。

家族関係登録制度は、住民の居住関係等を登録し人口の動向を明確に把握して住民生活の便益を増進し行政事務の適正な処理を目的とする住民登録制度とは異なるが、住民登録地の市長・郡守または区長が家族関係登録法に基づく申告を受け付けた際には、これを住民登録票にも掲載するなど、家族関係登録事務と住民登録事務は相互に連携している（住民登録法第14条等参照）。

一方、家族関係登録法は、身分異動事項の登録・管理のため出生、認知、養子縁組、婚姻、離婚、死亡など一定の事項に対する申告義務を賦課しており、出生申告の場合、出生後1ヶ月以内に嫡出子の申告は父または母が、非嫡出子の申告は母がすることを原則としている（家族関係登録法第44条第1項、第46条第1項、第2項）。審判対象条項は、家族関係登録法における出生申告時に記載する子の名に、ハングルまたは大法院規則で定める通常使われる漢字（以下「人名用漢字」という）だけを使うよう定めている。

ㄴ. 審判対象条項の沿革

審判対象条項は、1990年12月31日戸籍法改正で導入されて以来、現行の家族関係登録法に至るまで続いてきたものである。改正以前は出生申告時の子の名に使える漢字の範囲に特別な制限が無かったため、担当公務員は出生申告書に記載された漢字の名を戸籍簿にそのまま登載したが、難しい漢字が使用されていると名が間違っ書かれたり読まれたりするなど、戸籍簿訂正あるいは改名等の原因となる場合があった。

審判対象条項は、名に通常使われない難しい漢字や字典にも無い漢字を使うと、本人と社会関係を結ぶ人々がその名を調べても見つからない、といった本人および相手方双方にとっての不便を解消し、行政電算化の要請にも対応する目的で導入され、1991年4月1日以後の出生申告からその適用を受けることとなった。

ㄴ. 「人名用漢字」の範囲

当事件規則条項は、①教育科学技術部が定めた「漢文教育用基礎漢字（中・高等学校教育の基準として使用すべく1972年に初版策定、1,800字に達する）」と②「別表1に記載した漢字」を「人名用漢字」とみなし、「漢文教育用基礎漢字」が変更された場合、以前の基礎漢字から削除された漢字は別表1に追加されたとみなし、新たに基礎漢字に追加された漢字のうち別表1と重複する漢字は別表1から削除されたとみなし、使用可能な漢字に対する同字、俗字、略字は別表2に記載したものに限って使用できるとしている。

「人名用漢字」が当初導入された時点では「漢文教育用基礎漢字」を含め合計2,731字



が「人名用漢字」に指定されていた⁽⁶¹⁾が、その後9回にわたる規則改正⁽⁶²⁾で「人名用漢字」の範囲がどんどん拡大し、現在は合計8,142字⁽⁴¹⁾が「人名用漢字」に指定されている。

5. 判断

가. 制限される基本権

名は個人の同一性を識別する記号として、個人のアイデンティティと個性性を表し、人間の社会的な生活関係形成の基礎となる。ところで、名は通常、両親によって決定される。すなわち両親は出生した子の名を付けて出生申告をすることになるところ、請求人は審判対象条項がこのような「両親が子の名を付ける自由」を侵害すると主張する。

よって「両親が子の名を付ける自由」が憲法で保護されるのかに関して見たところ、子の養育は両親に付与された権利であり、義務として子が正常な社会的な人格体で成長できるよう面倒を見ることであり、その子の社会的な人格上の初めての端緒が名を持つことであるのだから、両親が子の名を付けるのは子供の養育と家族生活のために必要なことであり、家族生活の核心的要素といえることができる。したがって、たとえ憲法に明文規定されていなくとも、「両親が子の名を付ける自由」は、婚姻と家族生活を保障する憲法第36条第1項と、幸福追求権を保障する憲法第10条によって保護されていると言える。

審判対象条項は、出生申告時に子の名に使える漢字の範囲を「人名用漢字」に限定することで、このような「両親が子の名を付ける自由」を制限しているので、憲法第37条第2項が定める過剰禁止原則に審判対象条項が違反して、請求人が子の名を付ける自由を侵害しているのかどうかに関して見る。

나. 子の名を付ける自由の侵害の有無

(1) 目的の正当性および手段の適合性

漢字は、その数が膨大で、その範囲が不明で、一般国民がこれを全部読んで使うには困難がある。審判対象条項は、名に通常使われない難しい漢字を使う場合、誤読あるいは誤字などによって当事者と利害関係人が被る不便を解消し、家族関係登録業務が電算化されるにあたり、名に使われる漢字は電算システムで全て表現されなければならない点を考慮して、名に使える漢字を通常使われる漢字に制限したのであるから、その立法目的の正当性および手段の適合性が認められる。

(2) 侵害の最小性および法益の均衡性

(가) 名は、人間の全ての社会的な生活関係形成の基礎になるという点で、重要な社会秩序に属する。名の特定は、社会全体の法的安定性の基礎であるから、このために、国家は個人が使う名前に対して、一定の規律を加えることができる(憲法裁判所2005年12月22日[2003헌가5]等参照)。

⁽⁶¹⁾1991年4月1日の導入時点で、人名用漢字は2915字⁽⁴⁾だった。ここで言う2731字は、幻となった大法院規則第1137号⁽⁵⁾に基づくものと思われる。

⁽⁶²⁾編者らが数えた限り (4)(9)(10)(13)(16)(19)(21)(27)(31)(36)(37)(41) 少なくとも11回の大法院規則改正がこなわれているように見える。

特に、出生申告を通じて家族関係登録簿に登載される氏名は、住民登録票をはじめとする各種公的帳簿や、金融取引など各種法律関係で個人の身分を証明する重要な基準になるので、国家は出生申告時の子の名に対しても、一定の規律を加えうると見なければならない。

審判対象条項は出生申告時、子の名にハングルまたは通常使われる漢字だけを使うよう定めている。子の名に、我々固有の文字であるハングルのみならず、漢字を使えるようにしたことは、意味を重視して漢字で名を付けてきた我々の伝統と社会現象を反映したと見られる。

ところで周知のとおり、漢字は象形文字・表意文字としての特性があり、中国はもちろん漢字文化圏に属した各国で過去永らく漢字を使ってきたことから、各国ごとに異なる字を作るなどの理由で、我々固有の文字であるハングルとは違い、その数が膨大で、範囲が不明だという特徴がある。

我が国は1948年に「ハングル専用に関する法律」（2005年1月27日法律第7368号「国語基本法」制定により廃止）を制定・公布して以来、おおむねハングル専用政策を主軸とし、漢字は漢字語の理解を助けるための補助道具として制限的に使用してきた。小中等教育課程においても漢字教育を必修科目に編成しておらず、漢字になじむことなく育った人々が増加している。

このような状況で、名に通常使われない漢字を使用すると、誤字が家族関係登録簿に登載される危険があり、日本式漢字など人名に不適合な漢字⁽⁶³⁾が使われる可能性が増大して、子の成長と福利に障害要素として作用する可能性も排除しがたく、その子と社会的・法的関係を結ぶ人々が、その名を認識して使うのにも相当な不便を強いられることとなる。

それだけでなく、家族関係登録法第9条第1項および第11条第1項によれば、家族関係登録事務は電算情報処理システムによって処理することになるが、実際使われない珍しい漢字などその範囲さえ不明な漢字を、文献上で検証して家族関係登録電算システムに全て実現するのは、現実的に難しい。

上記の点などに照らして見る時、審判対象条項が子の名に使える漢字の範囲を制限するのは、避けられない側面がある。

- (1) 審判対象条項は、子の名に使える漢字を定めるにあたって、教育科学技術部が中・高等学校教育の基準として使うために策定した「漢文教育用基礎漢字」を含め、合計8,142字⁽⁴¹⁾を「人名用漢字」に指定している。

これは、日本において人名に使うことを許されている漢字が2,998字程度、漢字発祥の地である中国において、義務教育（初・中学校）課程で理解しなければならない漢字、出版物等に使われる漢字、人名・地名など固有名詞に活用される漢字など、日常生活でしばしば使われる漢字を選んで発表した「通用規範漢字表」が8,105字

⁽⁶³⁾ ここでいう「日本式漢字」が、何を指しているのか、編者らには理解しがたい。「峠」や「笹」のような日本の国字のことであれば、これら2字は、すでに韓国の人名用漢字に含まれている。あるいは「広」「徳」「頼」「歩」「穂」「児」「亜」「厳」「海」「頭」「恵」「勲」のような日本の常用漢字（固有の）字体だとしても、少なくともこの12字は、すでに韓国の人名用漢字に含まれている。



程度、この2つに照らしてみれば、決して少ないと見ることはできない。

また、出生申告書に出生者の名が「人名用漢字」以外の漢字で記載され、家族関係登録簿に出生者の名をハングルのみで登載した場合は、当該市(区)・邑・面の長が、出生者の名として申告された「人名用漢字」以外の漢字の字体と発音を記載して翌月10日までに監督裁判所に報告することとし、監督裁判所はその内容を四半期ごとに整理して翌月20日までに法院行政処に報告することとするなど、家族関係登録規則の改正を通じて持続的に「人名用漢字」を追加できる方案も用意している(人名用漢字の制限に関する家族関係登録事務処理指針(家族関係登録例規第111号)⁽³⁰⁾第4条参照)。

実際、審判対象条項が初めて導入された時点では、我が国の人名に使われる漢字調査結果などに基づき「漢文教育用基礎漢字」を含んだ合計2,731字が「人名用漢字」に指定された⁽⁶¹⁾が、その後9回にわたる大法院規則改正⁽⁶²⁾で「人名用漢字」の範囲を拡大してきた結果、現在は合計8,142字に至っている⁽⁴¹⁾という点は、先にも述べたとおりである。

これは、人の名に使える漢字の範囲を一定の手順に基づいて継続的に拡大し続けることにより、名に漢字を使う際に不便が起こらないよう補完装置を作動し続けているのだとみなせる。

そして、出生申告時点で「人名用漢字」に含まれておらず使用できなかった漢字であっても、上のような家族関係登録規則の改正で追加された「人名用漢字」に含まれる場合には、改名許可手続によって希望する名を使用可能となる。特に、出生申告時に「人名用漢字」以外の漢字を申告した結果、家族関係登録簿の氏名欄に出生者の名がハングルのみで登載された場合には、改名許可手続を経る必要はなく出生申告人の追後補完申告だけで、それまでハングルのみで登載されていた名をハングルと漢字で登載できるような方案も用意されている(人名用漢字の追加にともなう家族関係登録事務処理指針(家族関係登録例規第322号)⁽⁶⁴⁾第1項参照)。

(㉔) 審判対象条項は、出生申告時に子の名に使える漢字を「人名用漢字」に制限しているが、「人名用漢字」以外の漢字を使ったとしても、出生申告や出生者の名それ自体が不受理になるのではなく、家族関係登録簿に当該名がハングルのみで登載され、結局のところ当該漢字名が共に登載されないという制限を受けるだけであり(当事件規則条項第3項)、家族関係登録簿と関連の公的記録を除けば、私的生活の領域において当該漢字名の使用を妨げるものでもない。

また、実子関係尊父確認等の裁判にともなう登録簿訂正により家族関係登録簿を閉鎖した後、従来の名と同じ名を使用してふたたび出生申告をしたり、あるいは出生後に相当期間(約15年)が経過した子に対し、卒業証書、免許証、保険証書等によって社会生活で広くあまねく使用していることが証明できる名を記載して出生申告をする場合には、「人名用漢字」以外の漢字を使った名でも出生申告ができるようにするなど一定の例外も置いている(名の記載文字に関する家族関係登録事務

⁽⁶⁴⁾ 家族関係登録例規第112号(2007年12月10日制定、2008年1月1日施行)を、2010年6月8日改正・即日施行。

（家族関係登録例規第 475 号）第 1 項等）。

(2) 以上の様々な事情を総合して見るに、審判対象条項は侵害の最小性原則に違反せず、通常使われない漢字の使用による当事者や利害関係者の不便を解消し、家族関係登録業務の電算化を通じた行政業務の効率性向上という公益との衡量にも、法益間の比例関係を維持していると見るができる。

(3) したがって、審判対象条項が過剰禁止原則に違反し、請求人が子の名を付ける自由を侵害しているとは難しい。

6. 結論

このとおり、この事件審判請求は全く理由がないので、これを棄却することとし、主文のとおり決定する。この決定は、以下 7. に示す裁判官이정미、裁判官김창중、裁判官조용호の反対意見と、以下 8. に示す裁判官박한철、裁判官강일원의法廷意見に対する補足意見があるほか、残りの関与裁判官の一致した意見に依ったものである。

7. 裁判官이정미、裁判官김창중、裁判官조용호の反対意見

我々は、審判対象条項が過剰禁止原則に違反し、請求人が子の名を付ける自由を侵害していると考えるので、以下のように反対意見を明らかにする。

가. 作名の意味

名(氏名)は、個人一人一人に対して固有な名称として付与され、個人のアイデンティティと個別性を表す人格の象徴として、個人が社会の中で自身の生活領域を形成し発現する基礎となる(憲法裁判所 2005 年 12 月 22 日 [2003 헌가5] 等参照)。法廷意見も肯定するように、「両親が子の名を付ける自由」は幸福追求権を保障する憲法第 10 条によって保護される。したがって、社会の中でいかなる名で象徴されて認識されるかは、子にとって重要な問題であるから、子の人格発現のため、養育権を持つ両親は原則的に子の名を自由に決めるべきである。

特に我が国で両親が子の名を付ける行為は、固有の社会・文化的含意を有している。漢字文化圏に属する我が国の場合、名は普通、漢字で作るものだが、漢字は表語文字として各字ごとに固有な意味を持っているので、名に使われた漢字は、我々の社会において自分の存在を表す基本的な土台となる。しかるに両親は子の名に、両親の子に対する期待や希望などを込めたり、健康と幸福を望む気持ちを込めたり、親族関係を容易に把握できる行列字を含めたりするなど、熟慮して名に使う漢字を選ぶ。

このような我々の社会の現実に際し、名は個人を表示する人格の象徴として、原則的に個人が願う内容に決めて使うべきだという点を考慮するなら、子の名に使える漢字の範囲を制限するという点に対しては、慎重な接近が必要となる。

나. 子の名を付ける自由の侵害

(1) 目的の正当性および手段の適合性に関して

法廷意見は、難しい漢字を名に使えなくすることで当事者と利害関係者の不便を防止し、行政電算化を容易にするという、審判対象条項の立法目的が正当だとみな



している。しかし、このような立法目的は、次のような理由で正当性を有しがたい。

- 1) 審判対象条項は、1990年12月31日戸籍法改正で初めて導入されたもので、それ以前は、子の名に使える漢字の範囲には何の制限も無かった。したがって沿革的に見ても、漢字の数が膨大でその範囲が不明だという事実から、通常使われない難しい漢字を名に書けないよう制限せねばならないという結論が、導き出されるわけではない。
- 2) 我が国は1948年に「ハングル専用に関する法律」を制定・公布して以来、ハングル専用政策を主軸とし、全ての法令および公文書がハングル使用を原則としている。過去、戸籍簿に氏名を漢字のみで登載していた者も、1994年7月11日の旧戸籍法施行規則改正⁽⁹⁾でハングルと漢字を併記するよう変更され、現行の家族関係登録簿でも「홍길동(洪吉童)」のようにハングルと漢字を併記している。また、現在の金融や不動産取引など各種司法上の法律関係においても、個人の同一性を識別し身分確認をおこなう際には、ハングルの氏名および住民登録番号を記載するのが通例であり、氏名を漢字のみで記載する場合は稀有である。したがって、名に通常使われない難しい漢字を使用すると言っても、それにより当事者や利害関係人が何の不便を被るということなのか理解しがたい。誤読の危険があるという理由で、名に使える漢字を制限するのも、説得力ある理由とはならない。初・中等教育課程で漢字教育を必修科目に編成していない現在の教育システムによる教育を受けた人々の場合、「人名用漢字」であっても、これをよく知った上で使用しているとみなすには難があるからである。

結局、審判対象条項の主たる立法目的は、行政電算化の便宜を図ることにある。しかし、情報通信技術の水準も、審判対象条項が導入された1990年代とは比較できないほど発達し、現在では有用なる漢字の電算化が技術的に不可能だとみなすことはできず、行政電算化の困難を理由として名に使う漢字の範囲を制限するのは、その正当性を認めがたい。行政電算化がおこなわれる以前は全ての漢字の使用が可能だったことが、かえって行政電算化によって漢字使用に制限を受けるというのは、皮肉に違いない。手段が目的を正当化することはできない。国民の基本権が、行政電算化の便宜という手段によって制限されてはならないからである。

- 3) すなわち、法廷意見のいう立法目的は、審判対象条項が導入された当時とは現実が異なっており、もはやその正当性を維持しえず、したがって手段の適合性も認められる余地がない。

(2) 侵害の最小性に関して

- 1) 我が国において、漢字を名に使えるようにするのは、漢字の意味に基づいて子の名を付ける我々の伝統と文化に起因することであるから、名に難しい漢字を使うことが不便であるとか、あるいは、行政電算化の便宜を図るとかの理由で、名に「人名用漢字」以外の漢字使用を一律的に制限することはできない。子の福利に反する等の特別な事情がない限り、原則的に両親が希望する漢字を使えるようにしなければならない。
- 2) 法廷意見は、審判対象条項が立法目的を達成するため人名用漢字以外の漢字使用

を制限することが避けられない、と見ているが、これは首肯しがたい。

まず、我が国では公文書においても私文書においても、基本的にハングルで氏名を書き、漢字は併記するのみである。したがって、他人の氏名を読めなかったり、あるいは誤って読んだりする可能性は稀有であり、名に使える漢字の範囲を制限する必要性も低い。法廷意見は、中国と日本においても人名に使える漢字の範囲を制限しているという事情により、審判対象条項による基本権の制限が過剰ではないとしている。しかし我が国とは違い、中国と日本では人の氏名を書く際に漢字使用が基本（原則）であるから、漢字の数が膨大でその範囲が不明だという事実から、名に使える漢字の範囲を制限する必要性が導き出され得る。したがって、名に使える漢字の範囲の制限に関し、中国および日本と単純に比較するのは適切でない。

次に、現在の技術水準において、漢字情報の電算化は難しくない。国際標準コードである「ユニコード」に登録されている韓・中・日統合漢字は約8万字⁽⁶⁵⁾、国内標準コードである「KSコード」に登録されている漢字は約1万8千字⁽⁶⁶⁾に達する。それならば、審判対象条項のように「人名用漢字」以外の漢字使用を一律に制限せずとも、名に使われる漢字を電算システムに実現するのは支障ないだろう。

基本的に、憲法第10条の幸福追求権によって保護される「両親が子の名を付ける自由」に政府の電算化技術を合わせるべきであって、両親が子の名を付ける自由を政府の電算化技術に合わせるべきではない。

仮に、難しい漢字を使うことが、当事者と利害関係人の不便を招き、行政電算化の支障となる結果を招くのなら、他の公文書や公的帳簿に記載する漢字の範囲も限定しなければならない。ところが、国語基本法第14条第1項、および、行政機関の行政業務運営に関する事項を定める「行政効率と協業促進に関する規定」（大統領令第27103号、2016年4月26日）第7条第1項は、「公文書はハングルで作成する、ただし、意味を正確に伝達するために必要な場合などには、括弧中に漢字やその他の外国の文字をともに書くことができる。」と規定しながら、使用可能な漢字の範囲を、審判対象条項のように制限したりしていない。また、「外国の国号、地名および人名の表記に関する事務処理指針」（家族関係登録例規第451号、2015年2月1日）は、国籍回復申告をおこなう際に、国籍回復者は従来我が国で使用していた氏名（漢字を含む）を家族関係登録申告書に記載できる、と規定しており、この場合には人名用漢字の制限を受けない規定となっている（第8条第1項）。それならば、唯一、出生申告する際の子の名に関してだけ、漢字の範囲を制限することが必要なのか疑問である。

3) 法廷意見が説示するように、家族関係登録規則改正を通じて「人名用漢字」が追

⁽⁶⁵⁾Unicodeの収録字数はISO/IEC 10646にほぼ連動しており、この憲法裁判所決定の時点で、統合漢字20950字、拡張A 6582字、拡張B 42711字、拡張C 4149字、拡張D 222字、拡張E 5762字の合計80376字が収録されていたが、人名用漢字の「ㄹ」が抜け落ちていた。

⁽⁶⁶⁾KS X 1001の漢字が4888字、KS X 1002の漢字が2856字、KS X 1027-1が7911字、KS X 1027-2が1834字、KS X 1027-3が172字、KS X 1027-4が404字、KS X 1027-5が152字を収録しており、合計18217字の漢字が「KSコード」に収録されている。ただし、編者らが46ページに示したとおり、人名用漢字のうち309字が「KSコード」から抜け落ちている。



加される場合、当事者は改名許可手続または出生申告人の追後補完申告を経て、希望する名を使用できることになる。しかし、審判対象条項が漠然と将来に改正される可能性があるという点をもって、現在の基本権制限が緩和されたと見るべきではない。初めから希望する漢字を使用可能ならば、人名用漢字の追加にともなう改名許可手続や追後補完申告などの不必要な手続をおこなう必要もない。かえって「人名用漢字」の範囲が9回の大法院規則改正⁽⁶²⁾を通じて拡大してきたという事情は、憲法第10条の幸福追求権によって保護される「両親が子の名を付ける自由」を一律的に制限するという手段を採択した審判対象条項が有する問題点を、自ら認めているに過ぎない。

さらに、人名用漢字で言うところの「通常使われる漢字」を誰が決めているのか、どの程度の使用頻度があればその範囲に入り得るのか、疑問である。人名用漢字が初めて導入された当時(1990年12月30日)は2,731字だった⁽⁶¹⁾ものが、9回の改正⁽⁶²⁾の結果、現在(2014年10月20日)は8,142字になった⁽⁴¹⁾ところ、我々の経験上、この20余年間に漢字の使用頻度が減少こそすれ増加したはずはないことに照らしてみても、人名用漢字あるいは通常使われる漢字の範囲というものが、どれほど作為的なものであるか見て取ることができる。人名用漢字は「プロクルステスの寝台」の変形である。

4) 結局、漢字の全面的な使用を許容したとしても、必要に応じて例外規定を置くことでその立法目的を達成できるにもかかわらず、審判対象条項は、国民に対し国家が定めた「人名用漢字」という基準に合わせることを強制することで、基本権で保護される「両親が子の名を付ける自由」を一律的に制限しており、侵害の最小性原則に背いている。

(3) 法益の均衡性に関して

当事者や利害関係人の不便の防止、あるいは行政の便宜を図るという公益に比べ、審判対象条項により両親が子の名を自由に付けられなくなることで生ずる基本権侵害が、はるかに重大だといえることができるから、審判対象条項は法益の均衡性も備えていない。

다. 結論

したがって、審判対象条項は過剰禁止原則に違反し、請求人が子の名を付ける自由を侵害している。

8. 裁判官박한철、裁判官장일원의法廷意見に対する補足意見

名は、人を他の人と区別する標識であり、これを基にして法的・社会的関係が形成される。また、名は、人格の主体たる人を表象する人格の象徴としての意味も備える。人は、何人も、自分の名に由来する権益を侵害されず、自身の管理と処分のもとに置くことのできる氏名権を有し、氏名権は社会的人格上における自己決定権の対象となる(大法院2005年11月16日[2005ㄷ26]決定参照)。

憲法第10条と第36条第1項により「両親が子の名を付ける自由」は保障されるが、両親が付けた名は子に帰属することから、子の氏名権と人格権が侵害されない範囲で行使

されなければならない。審判対象条項は、一般的に使用されない難しい漢字を名に使うことによって起こり得る当事者と利害関係人の不便を、解消するのに重要な目的がある。単に行政の便宜のための規定として軽く見るべき性質の規定ではない。

多くの両親は、子のために、呼びやすく美しい名を付けるべく努力する。しかし、子の権益を全く考慮せず、両親の一方的な意思によって名を付けたり、科学的根拠が不足した運命論により、呼びにくくおかしい名を付ける場合も珍しくない。以前には、息子を産むための希望を込めて、娘の名を変に付ける例がありふれていたし、からかいの種になったり良くない印象を与える名を付ける事例は、最近まで簡単に探し出せる。2014年に受理された改名申請事件が15万件を超えており、14万件を超える改名申請が許可されたことを見ても、親が付けた自分の名に不満を抱いた人が少なくないことを確認できる。ドイツ連邦憲法裁判所は、子の名を付与する判断基準は「子の福利」が優先であると宣言したことがあり、ニュージーランドやスウェーデンなどは、拒否感を与える名や非常に長い名などを子の名に使用できないよう法律に規定している。

現在、名に使える漢字は8,142字⁽⁴¹⁾で、これも段階的に拡大している。その一方、ハングルの使用が推奨されて漢字の使用が減少し、漢字を楽に読み書きできる人の数は大幅に減っている。特に、漢字教育を十分に受けなかった若い世代は、現在の名に使える漢字は言うに及ばず、基礎漢字も読めない場合が多い。読み書きしがたい漢字を子の名に使うのは、本人が不便を被るだけでなく、本人の社会生活にも支障を与えかねない。

難しい漢字を含む名の登録を制限すると言っても、その名を使うことは不可能ではない。この事件で請求人は、子の名を家族関係登録簿に「로○」で登録しても、家庭なり日常生活なりにおいては何の制限もなく「로○(嫻○)」と表記して使うことが可能である。家族関係登録簿に請求人の子の名が「로○(嫻○)」でなく「로○」で登録されているからと言って、それで子の福利や権益に何ら制限があるとみなせるわけでもなく、請求人の権利が侵害されていると見るのも難しい。

法廷意見が十分に説明した論理に、このような事情を加えて見れば、審判対象条項が、請求人の基本権を侵害しているとはできない。

裁判長裁判官	박한철
裁判官	이정미
裁判官	김이수
裁判官	이진성
裁判官	김창중
裁判官	안창호
裁判官	강일원
裁判官	서기석
裁判官	조용호



別紙

関連条項

家族関係の登録等に関する法律 (2007年5月17日法律第8435号制定)

第1条 (目的) この法律は国民の出生・婚姻・死亡など家族関係の発生および異動事項に関する登録と、その証明に関する事項を規定することを目的とする。

第9条 (家族関係登録簿の作成および記録事項) ①家族関係登録簿 (以下「登録簿」という) は、電算情報処理システムによって入力・処理された家族関係登録事項 (以下「登録事項」という) に関する電算情報資料を、第10条の登録基準地により個人別に区分して作成する。

第11条 (電算情報処理システムによる登録事務の処理等) ①市・邑・面の長は、登録事務を電算情報処理システムによって処理しなければならない。

第44条 (出生申告の記載事項) ①出生の申告は、出生後1ヶ月以内にしなければならない。

②申告書には、次の事項を記載しなければならない。

1. 子の氏名・本・性別および登録基準地
2. ないし 6. (省略)

第46条 (届出義務者) ①婚姻中の出生者の出生の届出は、父または母がしなければならない。

②婚姻外の出生者の届出は、母がしなければならない。

住民登録法 (2009年4月1日法律第9574号改正)

第14条 (家族関係登録届出等による住民登録票の整理) ①この法律に基づく届出事項と「家族関係の登録等に関する法律」に基づく届出が同一の場合、「家族関係の登録等に関する法律」に基づく届出としてこの法律に基づく届出を代える。

②住民登録地の市長・郡守または区長は、第1項の規定によりこの法律に基づく届出に代わる「家族関係の登録等に関する法律」に基づく届出を受け付けた場合、住民登録票の登載、登録事項の訂正または抹消しなければならない。

③申告対象者の「家族関係の登録等に関する法律」第4条の規定による届出地 (以下「家族関係登録届出地」という) と住民登録地が異なる場合において、家族関係登録届出地の市長・区長または邑・面長が「家族関係の登録等に関する法律」に基づく届出を受け付け、家族関係登録簿の記録事項を変更した場合、遅滞なくその申告事項を住民登録地の市長・郡守または区長に通知し、通知を受けた住民登録地の市長・郡守または区長は、通知の内容に応じて住民登録票の登載、登録事項の訂正または抹消しなければならない。

④第1項の規定により「家族関係の登録等に関する法律」に基づく届出として、この法律に基づく届出に代わる申告事項は、大統領令で定める。

既刊：

センター研究年報2010 特集 中国旅行雑誌（井波陵一編）

センター研究年報2013 特集 科学史研究室所蔵資料データベース（武田時昌編）

センター研究年報2015 特集 漢籍リポジトリ（ウィッテルン・クリスティアン編）

センター研究年報2016（不定期刊）
特集 韓国の人名用漢字と漢字コード（安岡孝一・安岡素子編）

発行日 2016年12月31日

発行所 京都大学人文科学研究所附属
東アジア人文情報学研究センター

〒606-8265 京都市左京区北白川東小倉町47

電話 075-753-6997 FAX 075-753-6999

<http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>

印刷所 共同印刷工業株式会社

